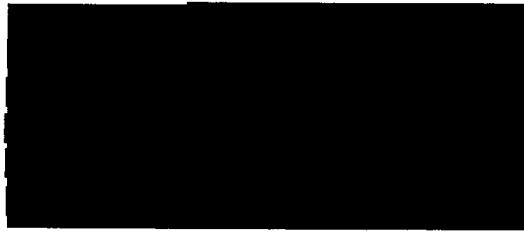


名古屋城天守閣整備事業にかかる技術提案・交渉方式（設計交渉・施工タイプ）による公募型プロポーザルの実施に伴う意見聴取会（第8回）

議事録

日 時 平成31年1月18日（金）午前10時
場 所 名古屋城総合事務所 西之丸会議室
出席者 評価委員

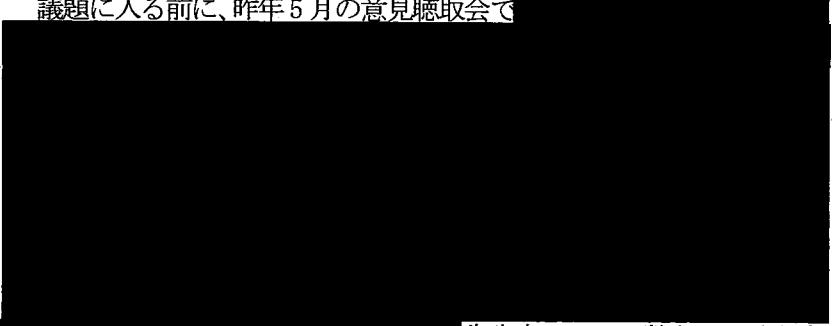


事務局
観光文化交流局名古屋城総合事務所

株式会社安井建築設計事務所

議 題 (1) 名古屋城木造天守閣実物大階段模型および展示施設棟建設工事について
(2) [Redacted]

配布資料 名古屋城天守閣整備事業にかかる技術提案・交渉方式（設計交渉・施工タイプ）による
公募型プロポーザルの実施に伴う意見聴取会（第8回）資料

事務局	1 開会
所長	<p>2 あいさつ</p> <p>本日はご多用の中、名古屋城天守閣整備事業にかかる技術提案・交渉方式の実施に伴う、第8回意見聴取会にご出席いただき、誠にありがとうございます。</p> <p>議題に入る前に、昨年5月の意見聴取会で</p>  <p>先生方にはお手数をおかけし申し訳ないですが、ここでお詫びとご報告をいたします。ただ今日、議題に挙がっている木造天守閣実物大階段模型および展示施設等の建設工事については、[REDACTED] が造っています。</p> <p>もう1点、これ以外に、[REDACTED]についてのご意見も、事前にメールでお送りしていませんが、急遽大変恐縮ですが、お願ひしたいと思っています。これについては、[REDACTED]でもいろいろご意見をいただいているが、石垣の保存についての対応が十分ではないというご指摘の中で、文化庁に基本計画書を受け取っていただけない状況にあります。今の天守閣の耐震性が低いということ、天守閣木造復元を速やかに進めていきたいということもあり、今考えているのは天守閣の解体を、天守閣の復元工事と切り離して、先に文化庁に解体として認めてもらい、解体工事を先行して行えるようにしていこうと。文化庁とは、これからそういう協議をさせていただこうと思っています。</p> <p>来年度予算を組むにあたり、今後の文化庁との協議に左右されますが、現時点では解体のために来年度行う[REDACTED]を来年度予算に組み込みたいと思い、急遽ではありますが、この議題を追加させていただきました。よろしくお願ひします。</p>
事務局	<p>3 構成員、事務局の紹介</p> <p>4 今回の議事内容について</p> <p>資料の確認をいたします。資料1から14まであります。まず資料1、A3が1枚で名古屋城木造天守閣実物大階段模型および展示施設棟建設工事の概要です。同じくそれの参考価格の比較表、A3が1枚、資料3が竹中工務店から出てきている見積書、A4が1冊です。その次に同じく模型のRIBC、名古屋市が積算したもの、A4が1冊です。資料5、価格交渉の内容でA4が1枚。資料6として図面の抜粋、A3が1冊です。</p>

	<p>ここまでが階段模型の資料となります。資料 7 からが [REDACTED] 関係です。[REDACTED]</p> <p>[REDACTED] その概要、A4 が 1 枚です。資料 8 として参考価格比較、A3 が 2 枚です。資料 9 として竹中工務店から出ている見積書が 1 冊。資料 9 が [REDACTED] の竹中工務店の見積り、資料 10 が [REDACTED] の竹中工務店の見積り。資料 11 が RIBC で、名古屋市が積算した積算表が 1 冊です。資料 12 が価格交渉の内容で A4 が 1 枚。資料 13 が図面、資料 14 も図面。[REDACTED] の図面の抜粋を挙げています。</p> <p>早速、議事に入らせていただきます。本日の会議は、天守閣整備事業の公募型プロポーザルにおける技術提案・交渉方式の手続きの中で設置いたしました、学識経験者の意見聴取会の評価委員の皆様に、価格交渉の経緯および交渉の結果についてご報告し、その専門的な立場からご意見をいただきたいというものです。価格交渉とは、工事、施工業務の契約に向けて、優先交渉権者から提出された見積りおよび根拠資料について、発注者がその内容を確認して、必要に応じて見直し、修正を行うなど、優先交渉権者と発注者が工事見積りについて交渉を行うことです。この意見聴取会においては、価格交渉の結果が適正であるか否か、評価委員の皆様からご意見を伺い、意見をふまえて価格交渉の成立、不成立および工事を発注する際の予定価格を決めていくというふうに考えております。忌憚ないご意見をいただければと、考えています。</p> <p>初めに、名古屋城木造天守閣実物大階段模型および展示施設棟建設工事の内容と、価格交渉の経過、結果についてご説明し、先生からご意見をいただきたいと思います。</p>
	<p>5 議事</p> <p>(1) 名古屋城木造天守閣実物大階段模型および展示施設棟工事について</p>
事務局	<p>資料 1 からご説明いたします。工事の場所は名古屋城正門の南側、金シャチ横丁の義直ゾーンを挟んで、東海農政局の南側に公園があります。この場所に、南北、縦長のかたちで今回の展示施設を建設する予定です。建物の概要は、鉄骨造、地上 2 階建て。公園敷地の面積が 6,596.56 m²、建築面積が 163.04 m²、延べ床面積が 2 階も含めて 209 m² の建物です。</p> <p>施設の内容は、実物大階段模型および展示施設棟が、なぜ建設することになったかということです。今回、名古屋市が新技術の開発、昇降を天守閣に設置しないという方針を 5 月に出しています。その中で階段の、天守閣を上がるためには新技術を開発していくことを方針で謳っています。その中で階段の模型を作成し、新技術開発の実験で使うことを、市長からお話をされました。有識者会議でも、そういうものを造って検証したらどうかというお話をありました。議会でも、有識者会議でもそうですが、避難における安全対策について検証する必要があるのではないかというご意見もいただいている。天守閣の木造復元を進めていく中で、建築安全センターから防災評定を受けるにあたり、天守閣の昇降について安全性を確認したほうがいいというご意見をいただき、今回の階段模型の建設と、それを展示する施設の建設の必要性が上がってきています。右側の 3 番、施設の内容として、①で階段模型実証実験時をご</p>

紹介しています。この施設のもうひとつの側面として、実証実験を行う時以外についての活用もあります。天守の実物大の階段を上っていただく。こういった階段ができるんだな、っていうことを市民に知っていたいだく。それともうひとつ、施設の中にVR体験室を設けます。名古屋城も一時期、VR体験ができる期間を設けて、市民の方に体験していただきました。それと同じものを、今回も施設の中に入れて、天守閣木造復元における機運醸成を図っていきます。そういう側面もあって、この施設があります。①については、階段模型の実証実験時ということで、VRや展示を倉庫に収納することにより、VR体験室を開発者準備室に、展示室をマスコミなどの傍聴スペースとして利用します。スペース的において、実験時については有識者の方、マスコミに、または開発実験を行う業者、これを見学していただく障がい者団体の方にも見ていただくために、スペースをあけたものになっています。

続いて②で一般開放時です。先ほどご紹介した天守閣木造復元の機運醸成を図るために、名古屋城や金シャチ横丁の利用者に実物大階段模型や復元された天守閣のVRを自由に体験していただけます。また、天守復元のCGや、これまでどのように木造復元を検討してきたなどをわかりやすく施設の中で展示することで、さらなる機運醸成を図っていきたいと思っています。金シャチ横丁利用者も利用できるように、多目的トイレを2つ設置します。

続いて資料2です。参考価格の比較表です。竹中工務店と価格交渉を行っていく中で出している見積りを整理し、表にまとめました。直接仮設工事として竹中工務店では [REDACTED] 名古屋市が1,673,070円。建築工事では竹中工務店が [REDACTED] 名古屋市として40,432,205円ということで、数字を出して並べています。この中で例えば3番の給排水衛生設備工事では、竹中工務店は [REDACTED]、名古屋市が2,674,391円と、開きがあるところがあります。ここについては、給排水設備工事の1番、2番、給水設備、排水設備について、竹中工務店と開きがあります。ここを例にとると、見積りの差と、竹中工務店側としてはそれに伴う手間がこの見積りの中に入っています。名古屋市側と差ができます。この見積りに伴って比較している一番下の行、総合計を見ていただくと、竹中工務店は88,094,520円、名古屋市は92,780,640円ということで、竹中工務店のほうが結果として価格が安い見積りになりました。後ほど、価格交渉の経過についてご説明いたしますが、12月27日終わりに協議した結果、価格交渉の結果をふまえた見積書を受けて、工事費について提出された見積書の妥当性が確認でき、双方合意しました。

資料5をご覧ください。価格交渉の内容を示しています。今回の名古屋城木造天守閣実物大模型および展示施設棟建設工事についての、価格交渉の内容をご説明いたします。価格交渉として11月9日に、今回の実物大階段模型と展示施設棟の図面、当初の見積書を受領しました。12月21日に価格交渉の協議の第1回目を行い、受領した図面、当初見積書に基づき以下について確認しました。その中で建築として、コンクリート強度の補正値を特記1.1.2により補正値を3Nとすること、ベビーシートの不足、会所枠とバリカーの数量が図面と不整合になっていることを、図面・見積書を確認して、竹中工務店に指摘しました。電気設備として、ITVが付いていましたが、施設の運用上必要ないということで取り止めました。外灯の南北配管配線一時撤去、復旧を追加しています。

	<p>工事中も夜間点灯してください、ということを伝えました。多目的トイレの呼び出しボタンのひも付きに、点字を追加しています。非常警報1台を2台に修正しています。電気設備では、以上の指摘をしています。機械設備として、埋設配管コンクリート根巻を取り止め。レジスター壁面立ち上げダクトの数量の不足。屋内給水配管ルートの変更。冷媒配管のラッキングは、光を反射しないカラー亜鉛鉄板のクリーム色にしてください。12月21日に、価格交渉の第1回目を行った時に指摘した内容は、上のものを指摘しました。その内容を竹中工務店が修正し、12月27日に価格交渉協議を2回目行いました。その結果、先ほどお話をしましたが、工事費について、前回の協議事項をふまえた見積書を受領し、工事費について提出された見積書の妥当性が確認でき、竹中工務店、名古屋市の双方で合意し、価格交渉について合意を12月27日にしました。そして価格交渉をしましたので、意見聴取会を行うということで、今回を迎えてます。</p> <p>続いて資料6について、ご説明いたします。資料6は、今回の実物大階段模型関係の図面の抜粋を付けています。1枚目は付近見取図で、資料1でご紹介しました実物大階段模型・展示施設の建設場所が、白地図で、細かいですが名古屋城の南側、中央、敷地の南側に表示をしています。1枚めくった裏面に公園の配置図、公園の図面があります。その中に実物大階段模型が、どのような位置に配置されるのかを表示しています。こちらについては、施設の展示棟の西側に駐車場を設けています。この駐車場は、常時使用の時には車が乗り入れできません。バリカーなどで対策をとっています。実験を行う時に開放するということで、外灯の工事をして、駐車場を建設することを考えています。続いて7ページですが、展示施設等の平面図です。8ページには断面図を示しています。9ページには、外観の立面図を示しています。構造については、先ほど鉄骨造ということで紹介いたしました。外壁についてはALCを使います。屋根については、ガルバリウム鋼板の折板で設置します。次のページにあるのが、実物大階段模型の平面の詳細図です。大天守1階にある表階段を、実物大階段模型として建設し、設置することにしています。階段模型の平面図、裏面に断面詳細図を表示しています。最終ページは、部分詳細として階段の大元の部分詳細図を示しています。階段模型に使用する材料は、主に米ヒバです。踏板、壁平面についてはシナ合板、床の根太や大引きについては、ヒノキ材を使うことにしてます。</p> <p>ご意見、ご質問をお願いします。</p>
[REDACTED]	もともとプロポーザルでやっていますけど、今日の実物大階段模型と施設棟建設工事は、当初のプロポーザルに要求事項として入っているのですか。
事務局	入っていません。入っていませんけど、これは新たな内容です。
[REDACTED]	その前に、基本協定とプロポーザルの内容、ここで発注、追加発注ですね。ピン上がりの生産発注と一緒にだと。その時に、どの程度のことが示されていて、それに対して竹中工務店、発注支援者がどこまで関わられたか。それが、どういうふうに図面化されたか。図面はこれでいいですか。性能発注仕様書というものは、どういうものか。口頭ではされて

	<p>いますけど。まずは、これはプロポーザルの中でなかつたことが、やるのはいいのですけど。それはもともと想定していなかつたということもありますし、もともと想定しているけれども、その当時には入っていないというものが、基本協定を結ばれた中での関係はどうなっているのか。その次に、これを実施する時に、どういう性能表示をされたか。竹中工務店が、それを受けてやらされました。それで数量をチェックするのはいいんですが、数量のチェックから我々のところにあって、その中身というものは、どちらかというと、あんまりどうでもいいんですよ。性能表示があつて、数量を出されて、それを発注者側は、こう見たと。当初の性能仕様書と、ここは少し違うということがあれば、それはそういう指摘がある。これでいいんだ、ということになると、発注者として見積り・積算をやると。それでくい違いがあるか、どうか。その結論は、さつきお話をされた、あれでいいですけど。一番、最初のほうが、この委員会で検討すべきことなので。中身は両方が合意されれば、我々は安い、高いという立場ではないわけですね。仕様については、専門家の先生方がいらっしゃるので、その観点での意見はあっていいんですけども。最初のスタートが、いきなりここにくると、前のヒノキの時にも少しお話をしましたが、内容の数量等が我々の関心事ではなくて、どういうふうにされているかというプロセス。そこが、ちょっと。</p>
事務局	<p>まったく入っていないとは言えなくて。今回、基本協定に基づいて竹中工務店さんと、価格交渉して契約していくというかたちです。もともと入っていないかったというのは、この施設を建てるということは入っていなかつたんですけど、技術提案の中にモックアップを造るということは、当然ありました。この階段模型を造ることによって、建築センターのほうで防災評定をとる時に、建築センターの方から避難を検証しなければいけないという話がありました。その中でモックアップを制作しなければいけない、ということがひとつありました。それは技術提案の中に入っている内容ですので、竹中工務店との基本協定に基づくものであります。バリアフリーについても新技術の確認をしていくことがあり、バリアフリー対策もやりましょうというのも、プロポーザルの中に入っています。ただ、昨年5月に名古屋市が方針を決めたこともあります。そのための技術。そのバリアフリー対策自体が、竹中工務店が事業者としてやっていかなければいけないひとつであります。そういう意味の中で、この施設が基本協定に基づく今回の事業としてやっていきましょう、という整理の中で進めたということです。</p>
古阪委員	<p>いきましょうまでは、わかりました。では、どういう性能仕様を注文されたのか、ということです。それは、おまかせしますというのが、あっていいんですよ。あるいは、こういうふうにしたんですよ。ってね。その報告書、簡単なのが、まずはここに出されるべきで。</p>
事務局	それが本当の概要ですね。
古阪委員	<p>これ多分、10分の1以下でいいと思います。ものすごいむだなんですよ。一般市民とか、記者がここにいても、わからないですよね。そうではなくて、市民の方たちに言うべきことは、今お話しされたようなことです。こういうものが、こういうふうに実際に実現しているんですよ。</p>

	この数量は、きちんとチェックしてもらいましたよ、と。その前のほう が問題で。その性能仕様書はどういうふうに。
事務局	性能仕様書というかたちで竹中工務店と、文書を交わしているわけでは はありません。今回の場合は、史実に忠実な復元をすると。その時に、 人の避難や昇降ができるかどうかの確認、それにあわせてバリアフリー 対策として何か新しい技術を実証実験するために、復元する元の姿をこ この中に模型を造ります。それが、本当の求める性能ということで。実 施設計を竹中工務店にやっていただいているので。その実施設計とい うのが、史実に基づく昭和実測図などに基づいたもので造る前提で、図 面を作っています。それをもってくるということで、今回の性能ではそ こを一番求めています。
	今のような過程が、記録に出されるというのが一番重要です。それで 終わっていいようなものなのなんですよ。ここから細かいこと言おうと思 うと、それぞれ実務のレベルの話になります。今の話が外部に出る。 漏れるのではなくて出るということが一番重要だと思います。これは出 ても出なくてもいいだけれど。出るといちやもんつける人が、確かに あり得るので。しかしそれはビジネスの話ですから、どっちでもいいん ですよ。見せても見せなくても。意見が出るのは、どうにでもなります。 今までの過程が説明されない限り、好き勝手に皆さん言われるんですよ。 こんな資料があるのに、誰も見せなかつた。そういう言い方になる んですよ。そこを少し。今後も、次をしてもらえば、いいと思います。
事務局	まず概要を、そこをいかないといけないですね。
	今の言い方だと、竹中が技術提案した予算があるわけです。その中の 一部と考えていいのですか。
事務局	はい。そうです。
	その場合、使わないのですね。
事務局	はい。基本協定に基づく総事業費税込 505 億円というのがあり、その 中の事業として当然ります。そうでなければ、竹中工務店とも契約も できませんので。
	新たな発注することはない。
事務局	新たな発注はできません。
	だから仕様というのが気になるんですよね。
	もう 1 点だけ、さっきちらつと言いましたけど。ここで発注支援者は、 何をやっているのかということが、一方でいるわけですよ。今後日本の、 ここだけではなくて、さまざまなプロジェクトで、そういうサポート一 が出てくる。その時に、ひとつの典型的な例として、支援者というのは

	どういう視点でできているのか。最終的に結果として、○と×と△とありますけど。そこをきちんと記録されることが、まさにここはプロポーザルで選んだ発注支援者が代わりに参加していますから、その仕事ぶりも我々としてはみるということもあっていいと思う。
事務局	何回か価格交渉をやらせていただいて、意見聴取会をやらせていただいています。今回一番やっていただいているのは、価格交渉は我々と竹中工務店がやりますけど、契約が正当に公平性をもって契約できるか、というところの第三者的な立場で支援していただくのが一番です。その前に名古屋市が、自分たちの積算額、工事価格を出す時に、これの審議もしていくということで。基本的に名古屋市が工事価格を出すうえでは、名古屋市の中の住宅都市局という工事専門でやっているところがありますが、その作成した積算基準があり、それに基づいて積算していきます。ただそこには単価があり、その分は使いますが、単価がないものについては見積りをとらなければならない。そこについて安井建築さんのほうでご協力いただいて、見積りを集めます。その中の3社比較をして最低見積りを入れる。あとは名古屋市にある経理計算で求めて、最終的にまとめる。最終的な金額や中身については、安井建築さんも知らない状態で行っています。比較表として、注釈のこういう金額も、安井建築さんに精査していただいて、大きな違いがあるかないか。価格交渉の中でくい違いだとか、竹中さんが言っていることと、我々が言っていることのくい違いがあるのかないのかというのも、第三者的に意見をその場で聞いていただいて、審議しています。
事務局	それもきちんと、あまり細かいところまではいらないんですけど、こういう作業をしたんだっていうのは出してほしいですね。今後どういう意味で出るかというと、発注者支援者というのは、積算と見積りができるといけない。そういう能力があるのかというのを、ここじゃないですよ。全体で発注支援者を望む時に、そういうことになるわけ。現実にいろいろなところに発注支援者と称したやり方ができつつありますが、結果的には積算数量がまったくわからないという人たちが、結構平気でやっているわけです。それもひとつのやり方です。でも発注支援者として具体的に何を協力できているのか。あるいは、これはもう少ししてほしかった、というのはあっていい。全部が完璧なのはあり得ないので。安井さんには悪いんですけども、モルモットなんですね、今回。そういう意味で、できるだけの協力はされて、○をもらわれて、一方で×があっても、それはこういう点ですよ、とかね。初めからそれをどう盛り込んでいくかということがあれば、非常に有効なことになります。今までいろいろなマスコミが言っていることに対して反論するには、実際のやり方をオープンにして相手方を納得させることが、一番重要なことで。お金がどうなった、という話ではないです。手順の問題です。
安井建築設計	我々の認識で、もうひとつあるのは、先ほど説明していただいた、どういう仕様でやっていくのかという時に、竹中さんと名古屋市さんの議論の中に必ず入っていく。実はかたちが少し見えにくいけども、多分その時には、第三者的というか、そういう立場で発言をしています。
	そういう会議があって、それはあってのことですから。

事務局	確かに図面を作成する時に、安井さんに。
	それはそうでしょう。我々もそれくらいのことはわかります。書いておかないと、一般の人はわかりませんよ。
事務局	仕様を聞いて、発注者支援ということで名古屋市が発注し、その仕様書、こういう仕事をやってくださいと名古屋市が発注し、そこで入札をかけて、私たちこういう業務ができるなら、こういう仕事ができるなら、それを見て確認して、入札して落として、今回入って、契約してきているわけです。我々が求めている業務についての内容を理解したうえで、こここの席にいらっしゃる方たちと思っています。
事務局	これは以前、[]から[]の時に、木造でというお話がありましけど、今回また鉄骨で申し訳ありません。
	<p>今、初めてご説明いただいて、今さらそんなこと言ってもいいけれど、印象も含めてお話させていただきます。やっぱり数字が気になるものですから。ざっとこれをやると 163 m^2、ちょうど 50 坪です。50 坪で 9,000 万弱ということで、坪 190 万、200 万弱と。これだけの仮設的なもので、随分かかるなという印象です。多目的トイレが狭い面積の中で 2 つあつたり、お金のかかるものもありますが、市民感覚でいくと仮設の建物なのに随分、200 万弱、お金がかかるんだというのが、ますあります。ではどうするのか、ということなのですが。</p> <p>例えば階段ですが、表階段の 1 階から 2 階が固定化されています。これでいいのか、どうか。フレキシブルにいろいろな階段。1 階、2 階の階段の勾配が 47 度くらい、45 度と。踊り場の途中と、踊り場から上まで角度がどうも違います。チェックすると下が 45 度で、上が 47 度。勾配からすると、表階段の 3 階から 4 階が、勾配が 48 度くらいありそうなんですね。表階段の 1 階、2 階で、こういうふうに固定化してしまうことで、本当の意味でのチェックができるのかどうか。フレキシブルに対応する。階段幅についても、御成階段の地下 1 階から 1 階の幅が一番狭いんですよ。約 1m ちょっとくらいしかないので。幅はフレキシブルに、手すりなどは可動できるようにして、幅が狭くてもチェックできるような対応をしないと、いけないのでないかと。完全に表階段の 1 階、2 階の階段を手すりも含めて、周辺の仕上げも含めて完全に仕上げてしまう、ここまで必要があるのかと。それよりは、フレキシブルな対応ができるようにするべきではないかと。今さらそういうことを言って、いいかどうかわかりませんが。</p>
事務局	金額については、一旦締めているかたちになっていますので、こういったかたちですけども。今お話しのありました階段の幅や蹴上などは、今回 1 階から 2 階にしたのは、まっすぐいっている階段もあれば、踊り場で直角に曲がっているものもあります。今言わたった 3 階から 4 階までが、一番急勾配のところですけど、それに一番近いところということ、階高かたち、踊り場のところで上の梁が頭にあたるかあたらないか、というところも含めて一番妥当なところということで。3 階から 4 階は結

	<p>構階高があるので、模型を造るには、こちらのほうが妥当かなという判断をしてやっています。幅については、この中の設計には入っていないですが、竹中工務店さんで手すりをどういうふうに付けるか、付けることで交互通行ができるか、片側になるかということも含めて、手すりの付け方も検証しようとしています。そのうえで、手すりの付ける位置を調整しながら、今回の幅だけではなくて、幅を小さくしたりすることも含めて検証しようとしています。その部分はフレキシブルにというか、対応はできるかと思っています。</p> <p>階高について、上がるところ下がるところが極端に変わることろが、1段目と一番最後の段というのがあります。その部分については、別に板を置いたりして、蹴上を上げることで対応ができると考えています。</p>
	<p>3階から4階は階段が一番高いですが、これを全部検証する必要ないと思います。極端な話、半分でもいいと思います。要は勾配の問題ですから。幅と勾配と、L型、ないしは行って来いの階段。その踊り場のところで、どういうふうに処理ができるかということですから。そういう意味で、階高から全部造る必要はないと思います。</p> <p>もうひとつ思ったのが、断面図を見てです。せっかく造られるのだから、いろいろ多目的な利用を考えられるのは当然です。まず階段を下から上から、いろいろな角度からチェックするという意味では、吹き抜けのスペースがやや狭いのではないかと思います。もう少し下から見上げられるような、これをもう少しワンスパン広げるとか。本来の目的が、これから提案される機器が上手くこの階段で利用できるかということなどがポイントですから。吹き抜けを大きくして、周囲をキャットウォークで2階のレベルからも見られる必要があるのかなど。せっかく造るわりには、階段を上から下から、横から、必ずしも見られないなという感じがしました。</p>
事務局	<p>想定では、7、8通り間が、6通り、7通りの間から上り始めて、踊り場が7、8間にあります。7通り、8通り間から右へ90度曲がって上がってくるということです。6、7間には余裕があつて、さらに5通り、6通り間に吹き抜けをとっています。十分であるという判断はしています。</p>
	<p>そうですか。パッと見て、ちょっとと思いました。少なくともキャットウォークか何かで、もう少し離れた位置から見ることができるとか、考えるべきではないかなと、そんな気がしました。</p>
	<p>これはBIMを使ってやっているというわけではないですか。</p>
安井建築設計	<p>BIMは使っていません。</p>
	<p>竹中の、、の云々、黒い部分の云々、黒い部分っていうのはBIMのすごい専門家がいる。そうすると、今のようなことを結構ぱぱぱってやったりするもので、画面ですけどね。</p>
安井建築設計	<p>実際の天守については、3次元CADで作ってやるので、それ自体は立</p>

	体的に見られるようにはなっています。この角度で、見え方がどうの というのは、ちょっと見ていいないです。
[REDACTED]	もしそういう工法が、彼は東京ですけど、今のような、特に身障者の 人のために、評判としてはまったく造らないということで強烈な反対の 運動もあったり、今も現実にあるじゃないですか。そうすると、その人 たちのためにも見せるというのが重要です。動かすのを多少できるよう に工夫されるのは、いいと思います。画面で見せられるのではないかと いうことでいうと、その場で見て、踊り場は少し短くして、勾配を緩く するとか、広くはできないけどこうだとか。そういうことをやってみて、 やっぱり無理だと。身障者の人にこういう工夫をすると、ものすごい過 密になってしまふとか。そういうことも検証できると、おもしろいとい うのか、彼らも納得ができる。いずれその人たちのために、より天守閣 の上に上がりやすいようにというの、こういう工夫ですよ、といふこと だつてあり得るわけですよ。そういう面では、ものを造るというの、 いろんなまだそういう工夫がりますけど、お金がかかってしまうがな いですけど。3次元とか、BIMの世界になると3Dどころではないので。 現実、ほとんどモニターできます。そういう工夫があつてもいいのかな と思います。幸い同じメンバーですから、同じメンバーで竹中がやつ いますから。
事務局	確かにそれが、できます。
	技術提案書の中に、こういう形のモックアップであれば、デジタルモ ックアップということも、技術提案書の中に謳われています。その中で 先生が言わされたように、天守の中の階段とか、部分的なところをデジタ ルで見てですね。決めていく段階のところで、立体的な3次元的なもの が、認識がお互いに取りやすいというところであった、技術提案の中の 内容です。ものとしてもありますし、デジタルの部分も謳われています ので、このお話を、
[REDACTED]	ぜひとも、そういう工夫を。
[REDACTED]	そもそも目的は、実験をやるというわけでしょ。デジタルで実験は できるのですか。
事務局	デジタルでは実験はできないものですから。 もちろんそうではないです。
[REDACTED]	テントでもいいように思うんだけど、なんでこういう。テント構造。
事務局	テント構造。
[REDACTED]	展示室をやるから、高いもので8,000万円かな。テント構造だと、も つとうまいところいっているのではないかな。その発想はなかったので すか。枠内だから、いいという感じですか。

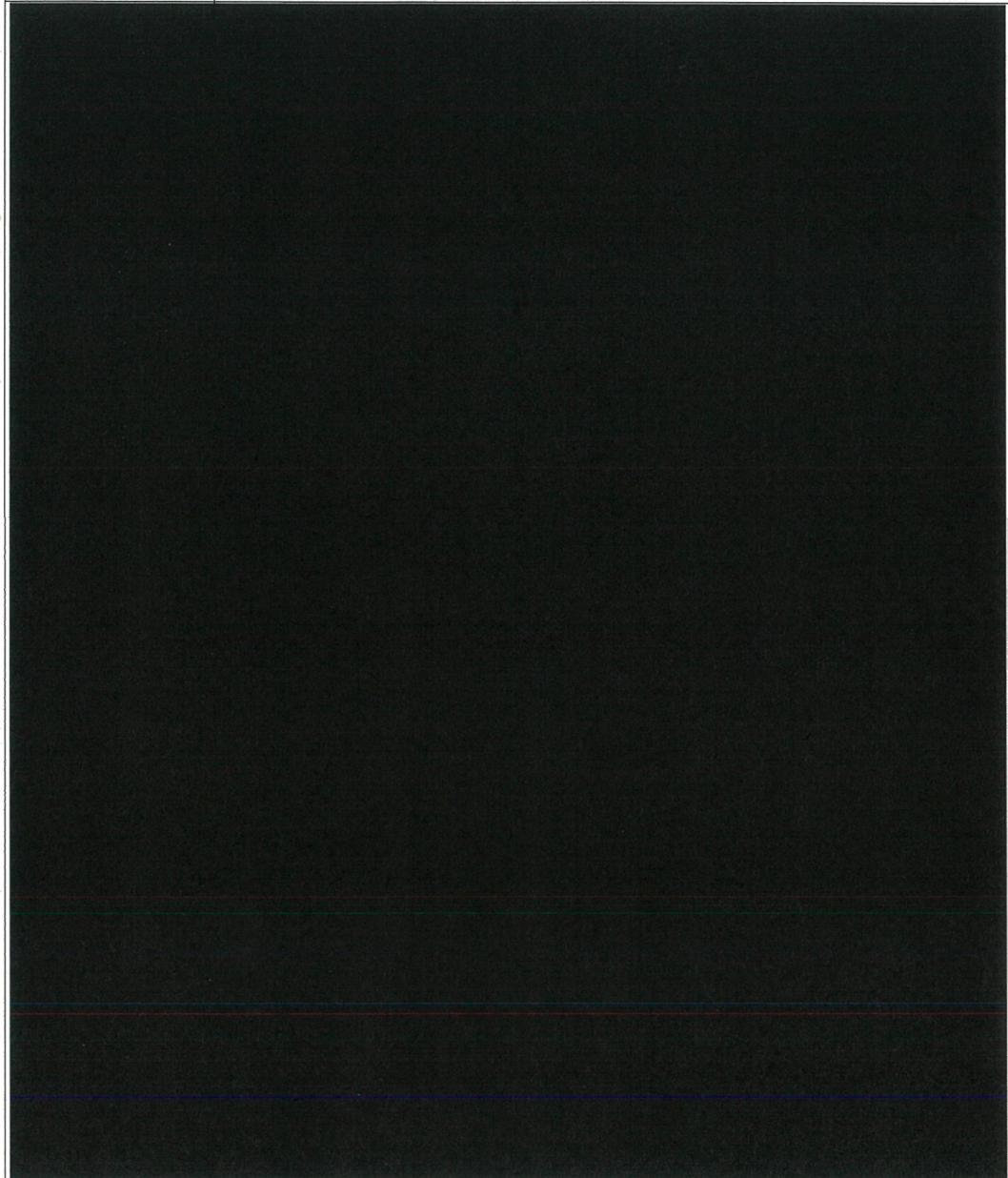
事務局	枠内だからいいというわけではないんですけども。まず、それを囲う建屋がほしいという。
[REDACTED]	テントでもいいじゃないですか。テント構造たくさんありますよ。一般的の、倉庫なんてテント構造がいっぱいあります。
[REDACTED]	おそらく皆さん、私もそういう感覚だったんです。要は仮設的な、プレハブ的な。今先生が言われた、工場の倉庫などは屋根、壁、テントでやっているものもありますよね。そういうものも含めて、仮設的な建物かと思っていたんですが、かなりしっかりしたものですね。
[REDACTED]	そんな簡単にやってはならないということですよ。仮設で、4階建てやってもらって、そんな簡単にならない。
事務局	期間が、基本的に完成まで最低でも4年。
[REDACTED]	それは素人考え。通らないです。この人たちがわからないままやってるわけね。それはダメですよ。
[REDACTED]	説明しろって言っているんですよ。
事務局	そういうことですね。
[REDACTED]	両方、全部変わりますけども。
事務局	完成までにバリアフリーの新技術、昇降技術を開発して対応していかないというのがひとつあります。そうすると4年。それ以降も、この施設を使って技術がよりいいものになるということのために、継続して使えるということも必要なので、仮設と言いながらもある程度の期間ずっと保持していくかなければいけないこともあります。それでテントでは、というふうには発想が。
瀬口委員	さつきの提案で可動にするということと、史実に忠実にというのは、どういうふうに考えているのですか。可動にしてあっても構わないということですか。
事務局	そうです。
瀬口委員	限度がどこにあるかを見たいという考え方ですね。
事務局	はい。可動というのは、先ほども説明いたしましたが、幅を広くするのはちょっとあれかもしれないけど、幅を小さくするのは手すりの位置を変えたりすることで対応できます。勾配については、踏み面のところに板を置いて、だんだん嵩上げしていくことで、勾配を変えていくことはできます。そういう対応していこうかと思っています。

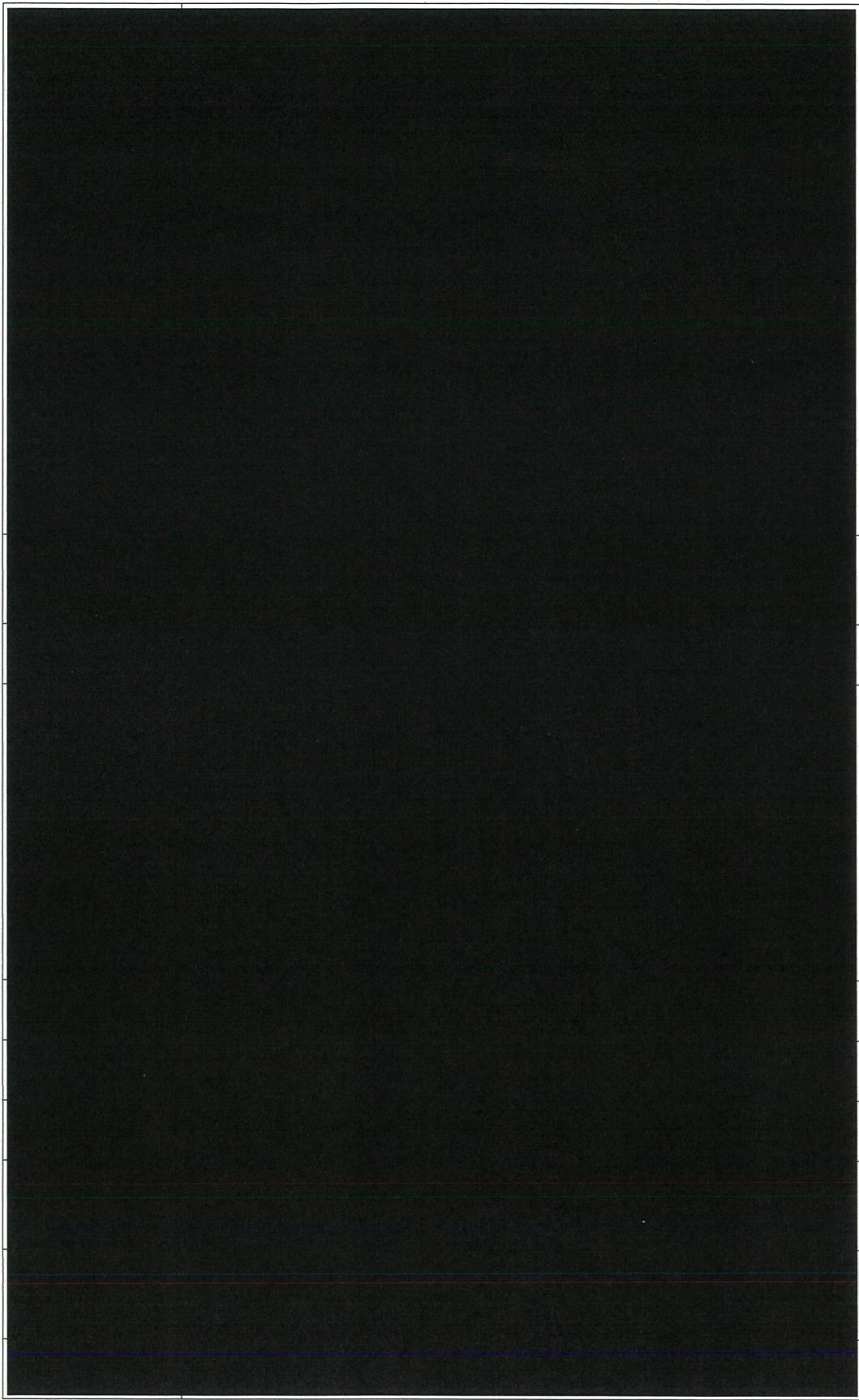
瀬口委員	可動ではないですね。
事務局	<p>可動ではないです。応用させて、対応していきます。</p> <p>実験については、常に実験を行っているわけではなくて、せいぜい月1回くらいのペースかと考えています。それ以外の時は、機運醸成のために、常に一般の方に見ていただくことを考えています。復元された階段はこんなものなんだよ、というのを体験していただくとか。</p>
瀬口委員	大変だと思うよ。大変ですね、今のやつを上って歩いて。
事務局	そういう意味も含めて、空調が完備された建屋が必要になってきます。
瀬口委員	大変だという実感ができているんですね。
古阪委員	それが、史実に忠実とか、そういうことでいいのか、ということです。まともな普通の人間として、身障者の人に対しても、これが史実だって。それは昔いじめたのではないの、っていう話。本当はそのへんも議論をしないといけないのだけど。文化庁が京都に来たら、もう少し見直しがあるかと思いますが。
小野委員	最初にお話しのあったプロポーザルと基本協定の関係のところは、ご説明をいただいたので、それはきっちりとしていてほしいね。協議会の際。テント構造という話が出ましたが、それはちょっと。
瀬口委員	確認してみます。一度。
小野委員	<p>この施設の本来の目的が、新しい身障者向けの設備を開発するため、実験場というものがあるのだろうけども。VRの体験室というのは、特定の前に立ってくる体になっているわけですよ。でも現実は、史実に忠実ということで、現状に即したかたちになって、簡単に個室でもそういうことをやろうとした時に、最初の頃に説明があったように、VRで上のほうを見せるという話がありましたよね。こんなかたちのものは、ないのではないかと思うのね。こんな小さなテレビ画面の前で、こんなふうに見えますよ、というのではなくて。今の技術だったら一部屋全体で、360度ではないけど、そういうものができるスペースがほしい。身障者などの人たちが、いろいろな流れの中でやむを得ないけど、これだけのものが仮想空間の中で体験できるのであればいいかと、納得してもらうところも、意味合いとしては大きいと思います。そういう意味でVR体験室というのが、取って付けたみたいにあるよりは、今の新しい技術で、部屋全体が天守の一番上に相当するような映像を作って、それを見てもらうと。上がらないけど、こういう体験ものがあるというくらいのことを、VR体験室に入れてほしいと思うね。実験もあるけども、そういう人たちの理解を得るかたちのものにしたらいのではないかなという気がします。</p> <p>本当は、実験というかたちならば、こんなモックアップではなくて、</p>

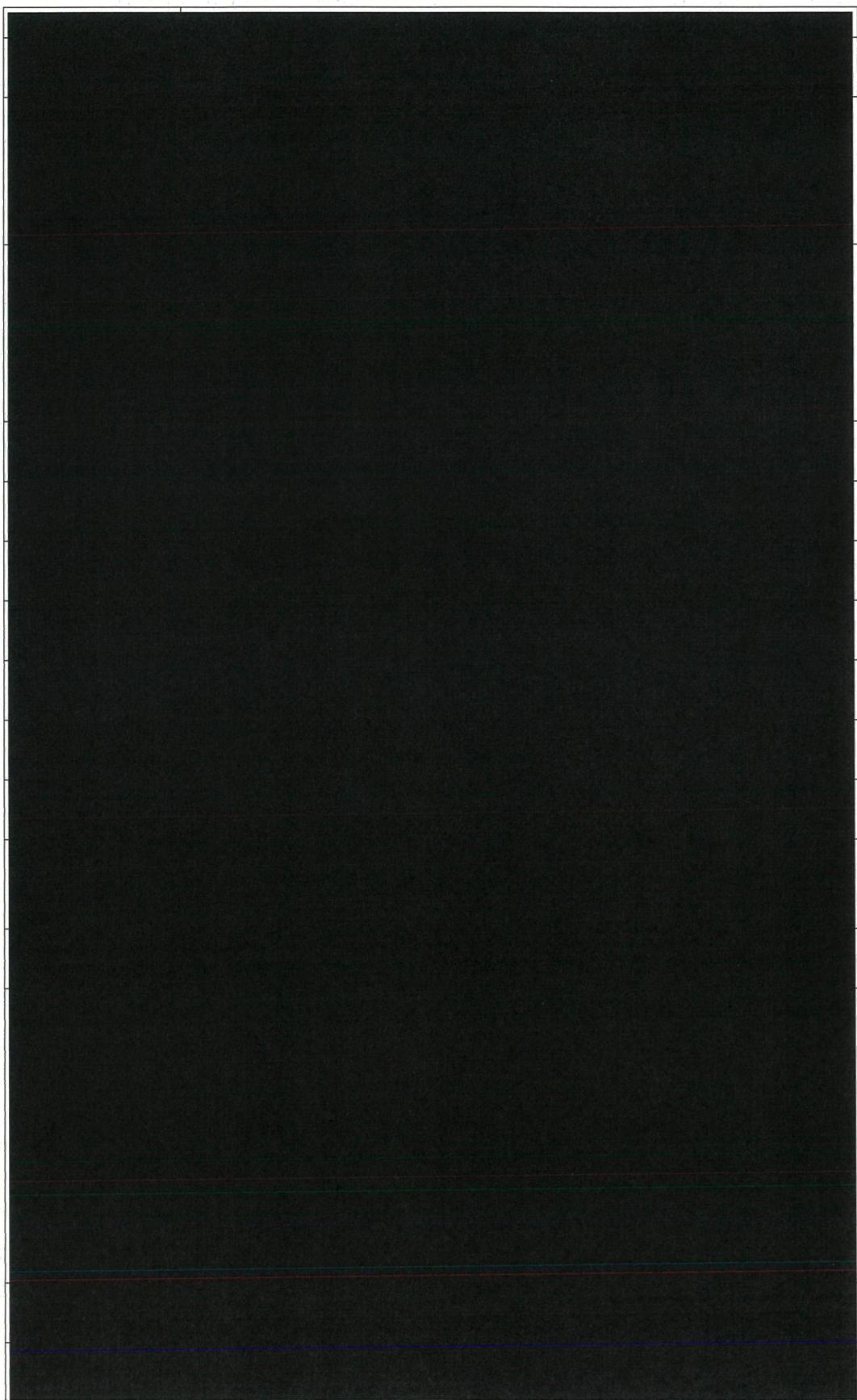
	もっと単純な勾配や幅というものは、提案できるもの。これを見ると、現実のものにあわせるように、柱を木で包んだりとかで、すごくこういうところにお金がかかるのね。でも実際の実験だったら、そんなところはほとんど必要なくて、通常の鉄骨の柱でもいいし、通常の木のものでもいい。先ほどフレキシブルという話が出ましたが、そういうかたちのものを置いて、そこで実験できるようなかたち。もっと実質的な意味で、フレキシブルに。いくつか、そういうものを造っておいて、勾配の高いもの、低いものを造っておいて、それを置き換えるとどうか、実験できるようなかたちにするとかね。これを見ると、現実に即したもののかたちにこだわっていて、いわゆるそういう機械の開発のための階段ではなくて、現実はこうですよ。逆の言い方をすると、こんな勾配があると、やっぱり史実に忠実では今の時代だめだよっていう意見を得るためにものになりかねない。これは姫路城に行っても、私は年だからかもしれませんけども、あの階段を上がるのが大変んですよ。逆効果になり得る感じもあるので、もう一度考えられて、本当の意味での開発の実験棟になれば。そういうことがわかるようなかたち。それからVR体験室を今的新技術でちゃんとできるようなものの、お金がかかるかもしれないけど。むしろモックアップはどうちでもいい。モックアップはどうちでもいいのではなくて、そういうものを造るといいのではないかと思いました。
事務局	VRについてですが、バリアフリーの方針の中でVR施設を設置する方針を掲げています。それについては、これからどうするのかというのば検討しないといけないところです。それとは別の話で考えています。今年度VRのゴーグルを5台、名古屋城で作成しました。こういったかたちで見る、ゴーグルで見るVRを作りますので。せっかく作ったので、部屋を利用して、
小野委員	そういうかたちのものなのね。画面で見せるということではなくて、全体を見るようなものですね。
事務局	一応全体を見ることがあります。
瀬口委員	屋外で使えるでしょ。別に部屋の中ではなくて、屋外で使える。
事務局	屋外でも使えます。
瀬口委員	室内用というのがあるの?いろいろなお城に使っているのは、屋外用のゴーグルだよね。
事務局	雨に濡れるといけないタイプです。
瀬口委員	雨が降っていたら使わなければいいだけ。そうするとスペースはいらない。
川地委員	小野先生の言われたことに賛成です。VRは、今言われたようにゴーグルを付けてしか見られないわけです。必ず一人ゴーグルを付けて、い

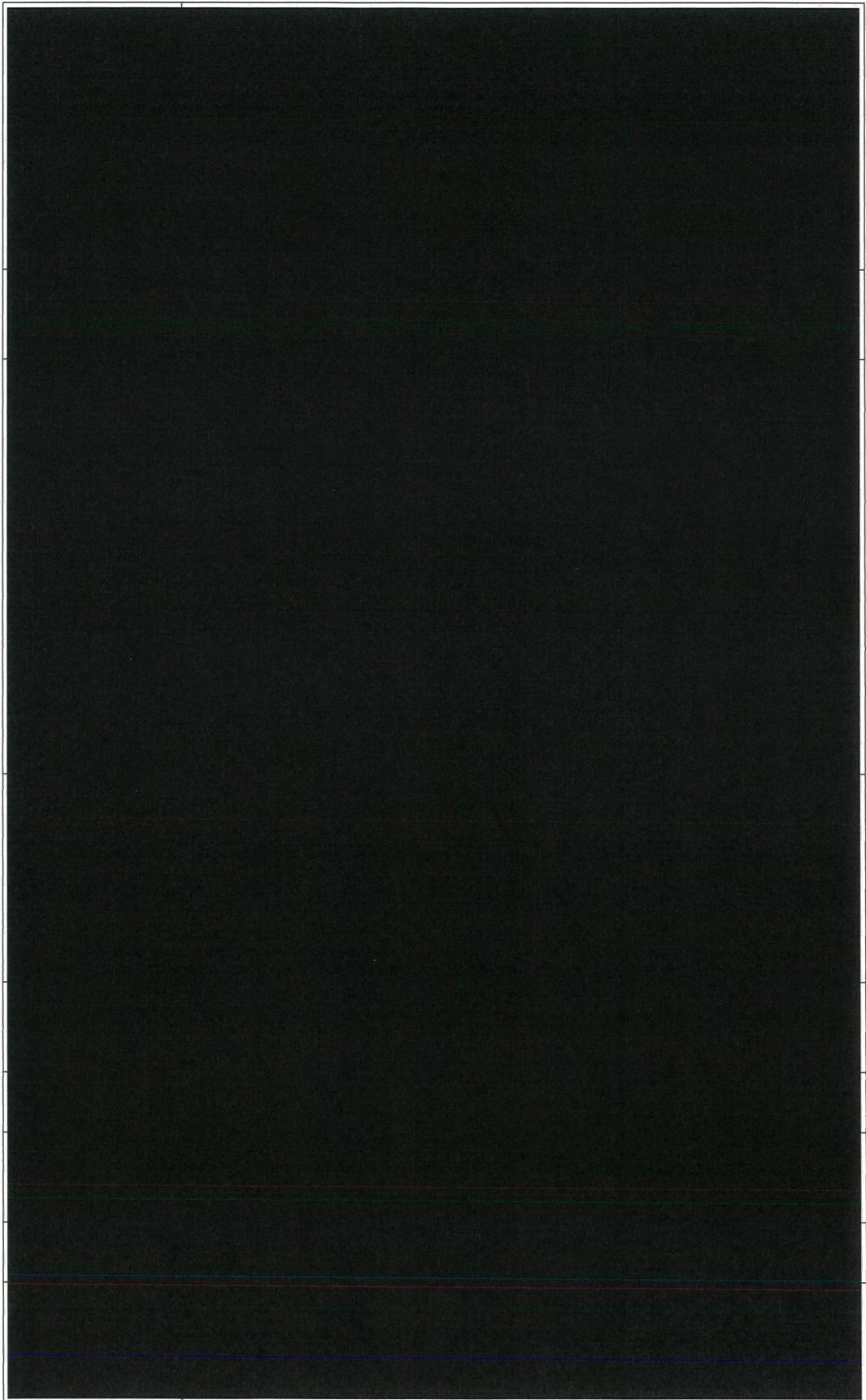
	わゆるヴァーチャルリアリティなんです。今、少し変わってきて、ARというのがあります。拡張現実という。それは今、小野先生が言われた壁のところに、現実の壁とは違った映像を見せる。そうするとみんなで見られます。今は、VR から AR の時代になりつつあります。VR というのは狭いし、人数が限られます。そういう意味では、ここマスコミエリアですか、傍聴スペース、ここに AR の壁を画面にして、みんなでいろいろな階段の検討したものを、現実に試作品で上り下りすると同時に、壁に AR で見せるという意味で、VR の時代ではなく AR の時代だと思っています。
事務局	今後 ARについても、今本丸御殿の中を AR で、部屋を見たい人は部屋だけを見ますけど、AR で歴史的にこうであったのではないか、徳川家康がこうとか、そういう動きとかを見えることを行っています。今後ソフトの開発という観点で、こここの使い方も工夫していきます。実験棟を造る時に、単に実験だけではなくて、市民の機運醸成に有効活用していくという考え方になりました。実験に使わない時には、機運醸成のための資料などもここで、資料館のように見えるようにします。その 1 画を、今開発しているソフトがありますので、それを見てももらえる場所として使おうと。ソフトなどもこれから切り替えていく中では、使い方も変わってくるのではないかと、当面の使い方もこういうふうに考えています。
	これ VR ではなくて、AR ですね。ゴーグルを付けるほうが AR で、ゴーグルを付けないほうが VR だったと思いますけど。
安井建築設計	現実の景色の中出てくるのが AR で、VR はヴァーチャルリアリティですから、VR の中の話です。今、本丸御殿のものは、現実の本丸御殿の中で出てくるので AR です。
	VR は仮想現実で、VR を拡張したものが AR だと思っていたから。ゴーグルを付けて、自分が主人公になって自分が見たいものが見えるのが AR。そういうふうに認識していましたが、違いますか。
事務局	姫路城とかですね、AR でスマホなんかで、ないものがパッと見える。
	あれは VR です。
安井建築設計	それが AR です。ポケモン GOとか、ああいうのが AR ですから。
	AR、VR を作っている大元の会社と実際に作っていますから。AR、VR 逆さまになっています。それはどうでもいいんですけど、逆のような気がします。それは言葉の問題ですけども。 資料 1 の部分に付いている建物の略図と、資料 6 の建物の図面は平面が違っていますけども、資料 6 のほうが正しいのですか。
事務局	資料 6 のほうが正しいです。

	資料1のほうは、
事務局	計画段階でお話したものです。という意味です。
	まったく違うんですね。
事務局	若干違います。
	次に [REDACTED] についてご説明いたします。
(2)	[REDACTED] について

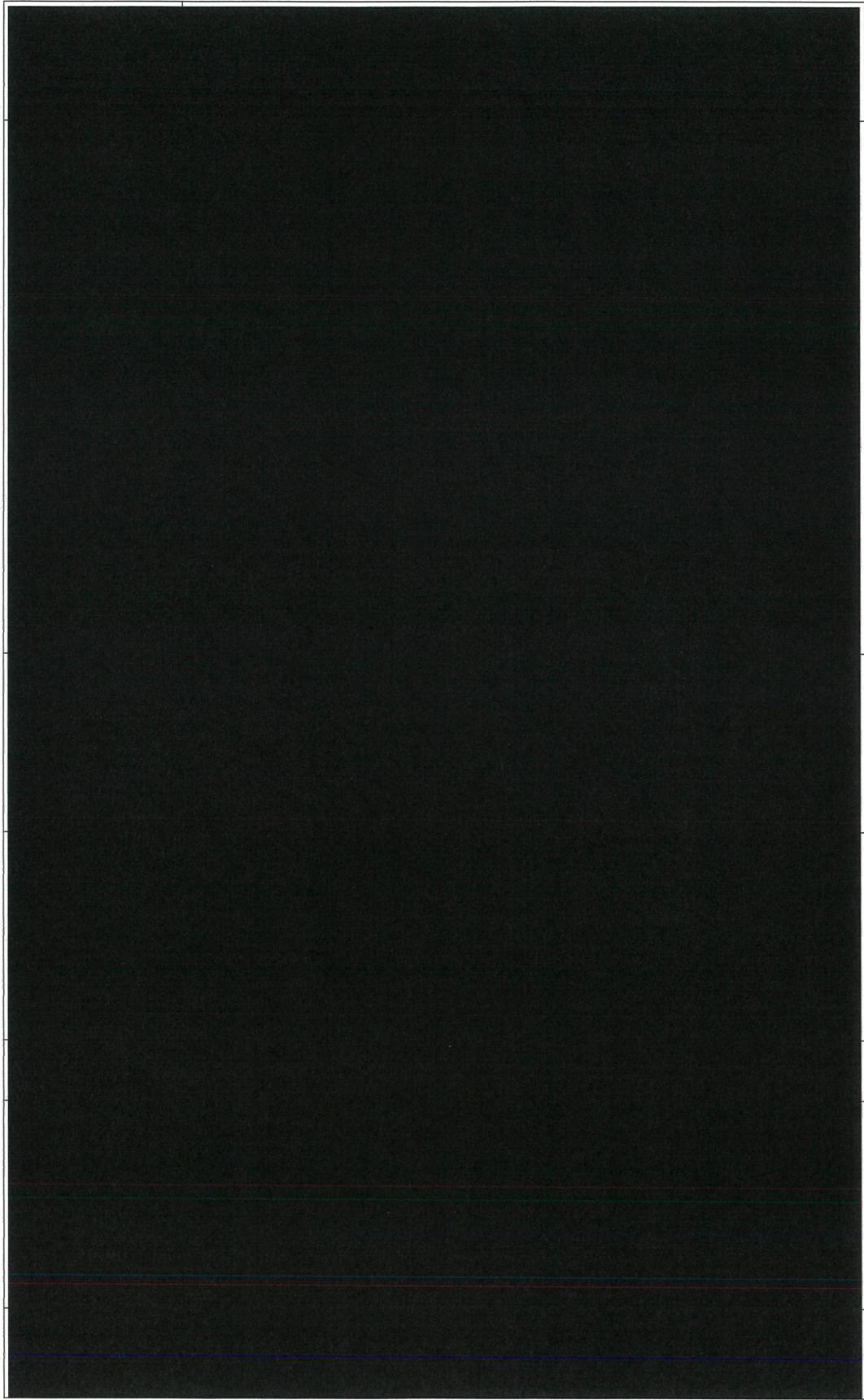


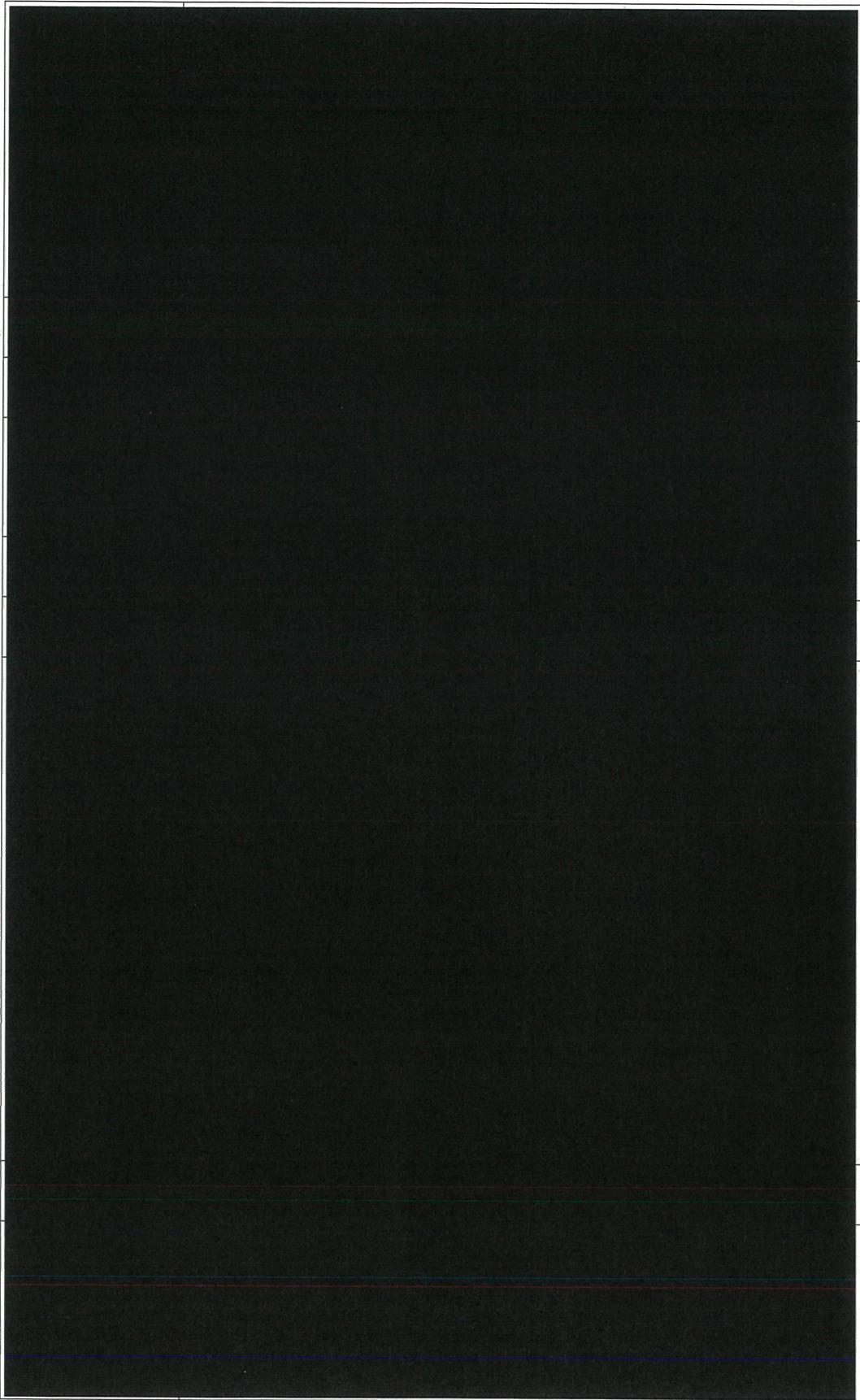






300 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100 101





事務局

意見聴取会は、これで終了させていただきたいと思います。先生方、ご意見をいただき、ありがとうございました。今後、また意見聴取会を開催させていただくことがありますので、日程調整をさせていただけたいと思います。よろしくお願ひいたします。以上で、会議を終わりたいと思います。ありがとうございました。

名古屋城天守閣整備事業にかかる技術提案・交渉方式(設計交渉・施工タイプ)による公募型プロポーザル実施に伴う意見聴取会(第8回)

日時：平成31年1月18日（金）午前10時

場所：名古屋城総合事務所 西の丸会議室

会議次第

1 開会

2 あいさつ

3 議事

(1) 名古屋城木造天守閣実物大階段模型及び展示施設棟建設工事について

(2) [REDACTED]

[REDACTED]

4 その他

5 閉会

名古屋城天守閣整備事業にかかる技術提案・交渉方式(設計交渉・施工タイプ)による
公募型プロポーザル実施に伴う意見聴取会（第8回）名簿

日時：平成31年1月18日（金）午前10時
場所：名古屋城総合事務所 西の丸会議室

(敬称略)

■評価委員（五十音順）

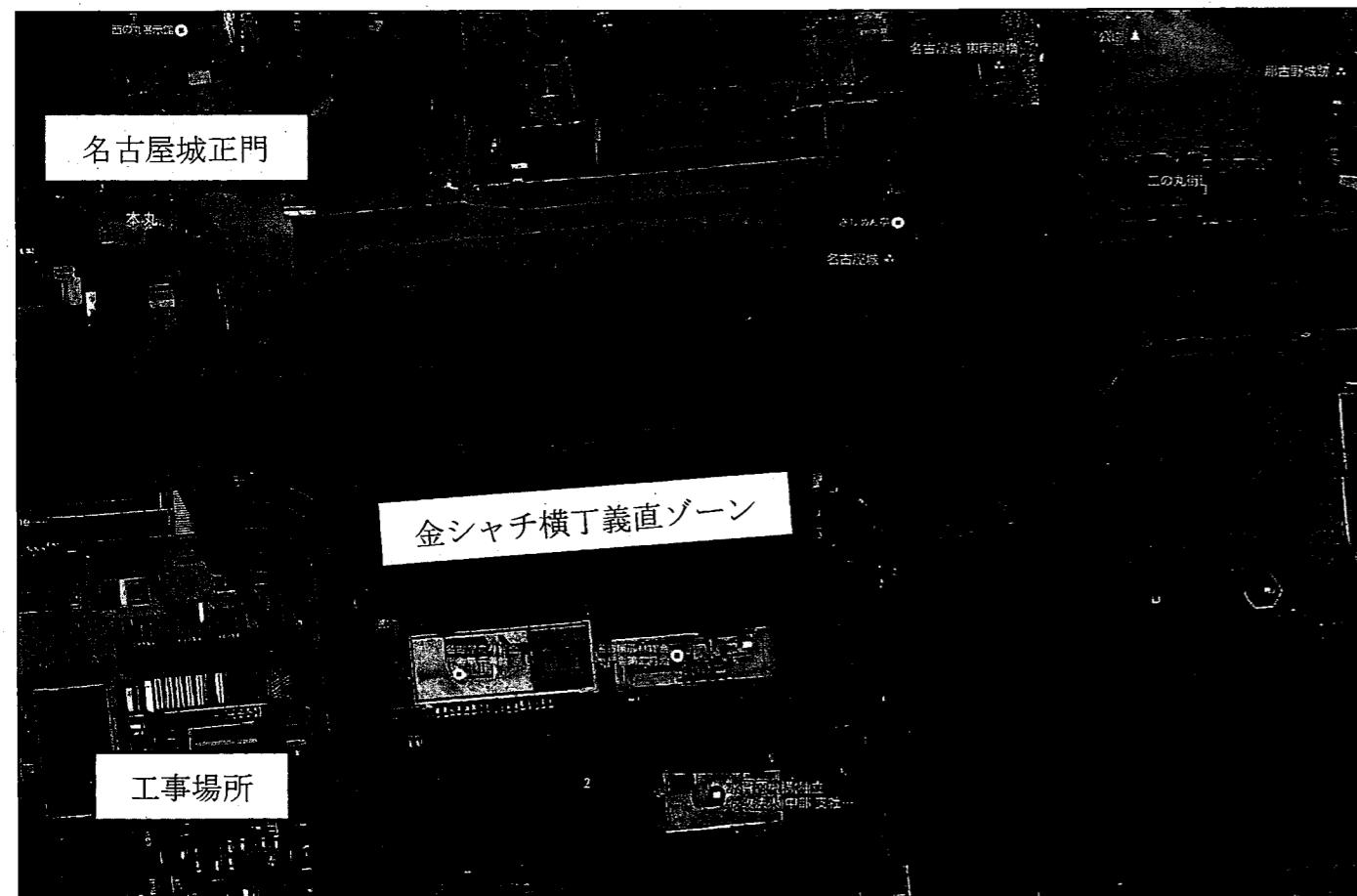
氏名	専門分野	所属等	出欠

名古屋城木造天守閣実物大階段模型及び展示施設棟建設工事の概要

1. 目的

今回対象とする工事は、木造天守閣実物大階段模型及び展示施設棟を建設する工事です。この施設は、木造復元天守におけるバリアフリー新技術の実用化に向け、木造天守と同環境で実験するために実物大階段模型を制作し、その模型を保管、展示する建屋を建設するものです。また、木造復元天守の階段での観覧者の避難状況の実証確認にも活用するものです。

2. 工事場所



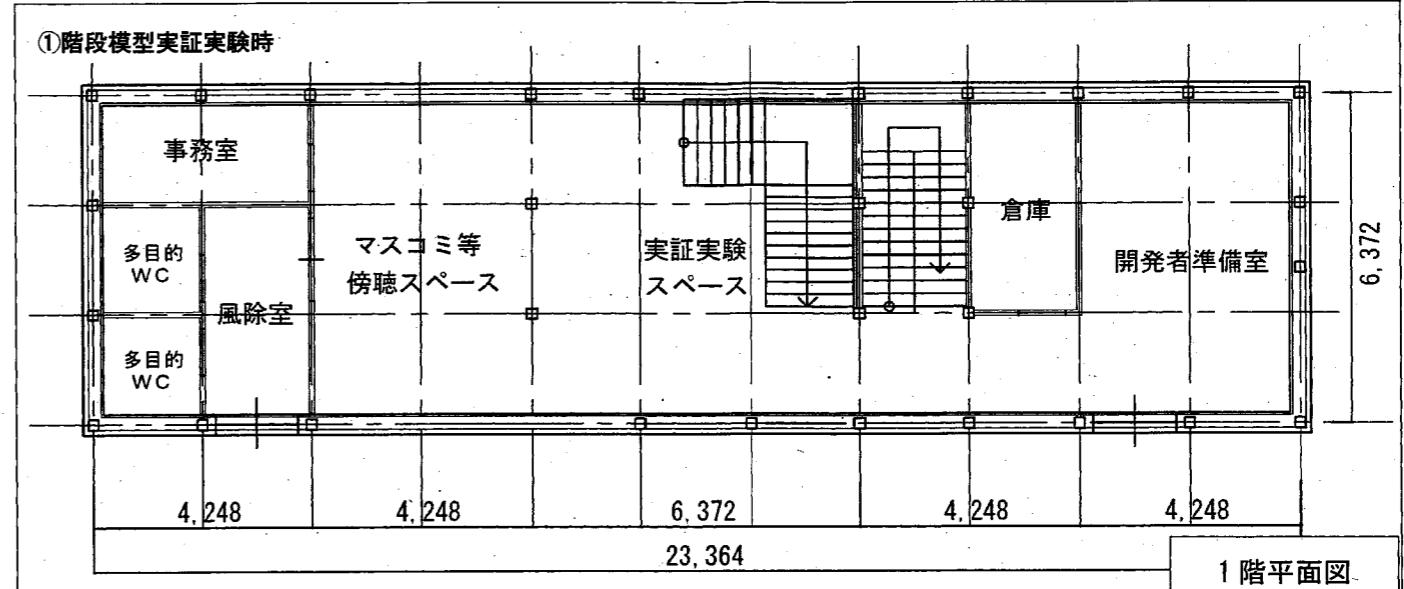
2. 建物概要

・構造・規模	鉄骨造／地上2階建
・敷地面積	6,596.56 m ²
・建築面積	163.04 m ²
・延べ床面積	209.00 m ² (1階 163.03 m ² 、2階 45.96 m ²)

3. 施設の内容

①階段模型実証実験時

VRや展示を倉庫に収納することにより、VR体験室を開発者準備室に、展示室をマスコミ等の傍聴スペースとして利用する。

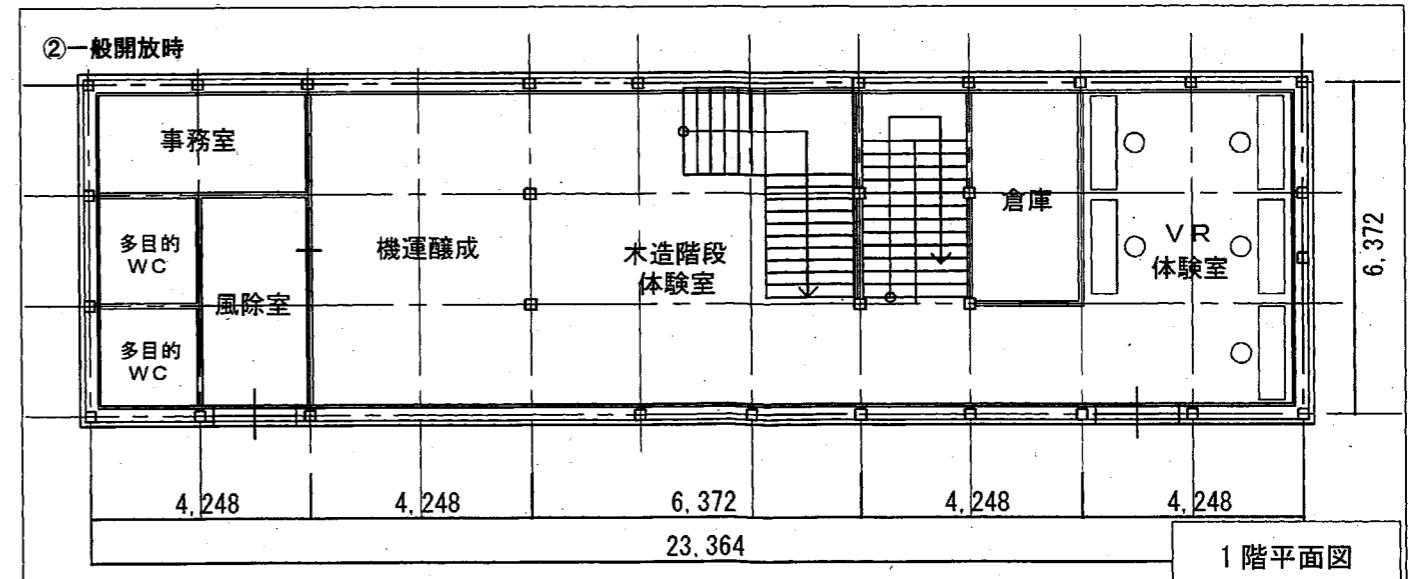


②一般開放時

天守閣木造復元の機運醸成を図るため、名古屋城や金シャチ横丁の利用者に、実物大階段模型や復元された天守閣のVRを自由に体験していただく。

また、天守復元のCGや、これまでどのように木造復元を検討してきたなどをわかりやすく展示することにより、さらなる機運醸成を図る。

金シャチ横丁利用者も利用できるように、多目的トイレを2か所設置する。



名古屋城木造復元天守閣実物大階段模型及び展示施設建設工事
参考価格 比較表

資料 2

見積条件	提出者	優先交渉権者 竹中工務店	発注者 名古屋市 RIBC		
			直工に占める割合	見直との比率	備考
1. 直接取扱工事			1,673,070 1,673,070 4.1%	2.5%	
直接取扱工事			1,008,300 790,352 2.5%	2.5%	
2. 連続工事			40,432,205 40,432,205 61.4%	61.4%	
連続工事			85,563 95,179 2.2%	2.2%	
			6,526,930 4,884,380 16.1% 12.1%	16.1% 12.1%	
			154,243 8,140,410 0.4% 20.1%	0.4% 20.1%	
			5,614,162 3,820,069 13.5% 9.4%	13.5% 9.4%	
			1,987,758 2,855,500 4.9% 7.1%	4.9% 7.1%	
			71,211 107,196 0.2% 0.3%	0.2% 0.3%	
			2,292,252 1,198,600 5.7% 3.0%	5.7% 3.0%	
			8,156,630 8,156,630 12.4%	12.4%	
2. 電気設備工事			8,156,630 8,156,630 20.2%	20.2%	
電気設備工事					
3. 給排水衛生設備工事			2,674,391 2,674,391 4.1%	4.1%	
給排水衛生設備工事			752,993 915,258 1.9% 2.3%	1.9% 2.3%	
			608,340 60,000 1.5% 0.1%	1.5% 0.1%	
			336,800 36,960 0.8% 0.1%	0.8% 0.1%	
			4,670,818 4,670,818 7.1%	7.1%	
4. 空気調和設備工事			3,320,290 416,600 8.2% 1.0%	8.2% 1.0%	
空気調和設備工事			278,858 340,150 0.7% 0.8%	0.7% 0.8%	
			277,960 36,960 0.7% 0.1%	0.7% 0.1%	
			8,291,553 8,291,553 12.6%	12.6%	
5. 外構工事			2,722,398 2,637,306 6.7% 6.5%	6.7% 6.5%	
外構			933,190 2,397,659 1.3% 5.9%	1.3% 5.9%	
			65,898,667 3,594,422 5.5%	5.5%	
6. 共通取扱工事			15,615,911 15,615,911 23.7%	23.7%	
共通取扱工事			80,774,560 -4,560	-4,560	
7. 諸経費			85,109,000 85,109,000	85,109,000	
諸経費					
合計			85,109,000 85,109,000	85,109,000	
端数処理					
水道局工事納金			799,000 81,569,000	799,000 81,569,000	
差引合計			85,908,000 6,525,520	85,908,000 6,525,520	
消費税 及び 地方消費税	8%		6,525,520 88,094,520	6,525,520 88,094,520	
総合計			92,780,640 92,780,640	92,780,640	

No. 18-0031

2019年1月11日

御 見 積 書

名古屋市長 殿

下記の通りお見積致しましたのでなにとぞご用命の程お願い
申し上げます

¥ 88,094,520 ※

内 (¥6,525,520) は消費税です。

見積有効期限 : 2019年2月10日まで

名古屋市中区錦二丁目2番13号
株式会社竹中工務店名古屋支

支店長 市川敦史

工事名

貴 名古屋城木造天守閣実物大階段模型及び展示施設棟建設工事

工事概要

別紙の通り

工 期

着手 2019年 4月 1日

完成 2019年 7月 31日

工事費受領条件

別途協議による

工事概要

建 築 地：愛知県名古屋市中区三の丸一丁目7番2

構 造：鉄骨造

階 数：地下 - 階 地上 2 階 塔屋 一 階

規 模：基準階高 3.92 m 軒高 7.18 m

面 積：建築面積 163.04 m² 49.32 T

延床面積 209.00 m² 63.22 T

機 能：

仕 上

屋 根：シングル折板葺き、ポルトレス、カラーガルバリウム鋼板 t 0.6

外 壁：ALC t 100 防水型複層塗材仕上げ

建 具：鋼製、アルミ製

内 部 床：コンクリート直押え下地 ビニール床シート仕上げ他

内 壁：LGS・ボード下地 ビニールクロス仕上げ他

天 井：LGS・ボード下地 岩綿吸音板仕上げ他

そ の 他：設備工事 外構工事 承認工事

見積条件

下記項目は別途工事です

1. 地中障害物の撤去工事
2. 産業廃棄物・土壤汚染処理工事
3. 可動家具、什器、備品、ロッカー
4. 敷物、マット、カーテン
5. 社名板、表札、黒板、定礎板
6. 受電後の基本料金
7. 電話機器及び入線工事
8. LAN機器及び入線工事
9. CATV設備及び入線工事
10. 警備保障機器並びに配管・配線工事
11. 解体工事及び現況復旧工事
12. 電波障害事前事後調査費並びに対策工事費
13. 建築主の責任により発生する補償費（日照、風害、営業補償等）
14. 諸官庁指示・指導による追加変更工事

下記項目は無償にて御支給願います

1. 工事用仮設用地

本見積書は、平成30年10月時点の市況に基づく見積でございます。

本書記載の単価につきましては、今後の価格変動を考慮しておりません。

今後、契約時までに、大幅な価格変動が生じた場合には、

別途ご精算賜りますよう、お願い申し上げます。

以上

内 訳

再合計	81,569,000
消費税 及び 地方消費税	6,525,520
総合計	88,094,520

- 内 訳 -

名 称	单 位	数 量	单 価	金 额	备 考
計					

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 价	金 额	备 考

	名 称／摘 要	単位	数 量	单 価	金 额	備 考
	(外 部 小 計)				(4,490,455)	
	計					

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 额	备 考
--	---------	-----	-----	-----	-----	-----

		计				
--	--	---	--	--	--	--

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 额	備 考

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 额	备 考
	計					

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 额	备 考

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 额	備 考
	計					

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 额	备 考

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 额	备 考
	計					

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 额	备 考
	計					

内訳

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 额	备 考

計

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 额	备 考
	計					

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 额	备 考
	計					

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 额	备 考
	計					

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 额	备 考

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 額	備 考

內 訳

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 額	備 考

內 訳

内訳

名 称	単位	数 量	单 価	金 額	備 考
計					

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 额	備 考
	計					

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 额	备 考

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 額	備 考
	計					

內 訳

内訳

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 额	备 考
	計					

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 额	備 考
	計					

內 訳

	名 称／摘 要	単位	数 量	单 価	金 额	備 考
	計					

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 额	備 考
	計					

內 訳

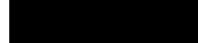
內 訳

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 额	备 考

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 额	备 考

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 価	金 额	備 考
	計					

	名 称／摘 要	单 位	数 量	单 价	金 额	备 考



資料 4

工事名称　名古屋城木造天守閣実物大階段模型及び展示施設棟
建設工事（建築）
工事場所　名古屋市中区三の丸一丁目 7 番 2

工事種別内訳

1

建築工事 種目別内訳

2

建築工事 科目別内訳

3

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接仮設	1	式	1,673,070	001
土工	1	式	1,008,300	002
コンクリート	1	式	790,352	005
型枠	1	式	95,179	006
鉄筋	1	式	885,563	004
鉄骨	1	式	6,526,930	007
既製コンクリート	1	式	4,884,380	WP
防水	1	式	154,243	009
木工	1	式	8,140,410	012
屋根及びとい	1	式	5,614,162	013
金属	1	式	3,820,069	014
左官	1	式	1,987,758	015
建具	1	式	2,855,600	016
ガラス	1	式	71,211	WP
塗装	1	式	107,196	018

建築工事 科目別内訳

4

建築工事 科目別内訳

5

建築工事 中科目別内訳

6

階段モックアップ展示室新築工事					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単 位	金 領	備 考
直接仮設		1	式	1,673,070	001
計				1,673,070	
土工		1	式	1,008,300	001
計				1,008,300	
コンクリート		1	式	790,352	001
計				790,352	
型枠		1	式	95,179	001
計				95,179	
鉄筋		1	式	885,563	001
計				885,563	
鉄骨		1	式	6,526,930	001
計				6,526,930	
既製コンクリート	既製コンクリート	1	式	4,884,380	WP
計				4,884,380	
防水	外部	1	式	153,193	001

建築工事 中科目別内訳

7

階段モックアップ展示室新築工事					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単 位	金 領	備 考
防水	内部	1	式	1,050	002
計				154,243	
木工		1	式	8,140,410	001
計				8,140,410	
屋根及びとい		1	式	5,614,162	001
計				5,614,162	
金属	外部	1	式	1,164,400	001
金属	内部	1	式	2,655,669	002
計				3,820,069	
左官	外部	1	式	1,909,866	001
左官	内部	1	式	77,892	002
計				1,987,758	
建具	鋼製建具	1	式	593,700	003
建具	鋼製軽量建具	1	式	798,700	003
建具	アルミニウム製建具	1	式	1,463,200	001

建築工事 中科目別内訳

8

建築工事 中科目別内訳

9

建築工事 細目別内訳

10

建築工事 細目別内訳

11

建築工事 細目別内訳

12

建築工事 細目別内訳

13

建築工事 細目別内訳

14

建築工事 細目別内訳

15

階段モックアップ展示室新築工事		鉄骨				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<本体鉄骨>						(コメント)
H形鋼(中幅) SS400(SS41)	194*150* 6* 9	7.07	t	85,500	604,485	B1-109922 3012主 個別
H形鋼(細幅) SS400(SS41)	150* 75* 5 * 7	1.63	t	87,500	142,625	B1-109923 3012主 個別
鋼板(切板) SS400 PL-16		0.24	t	102,000	24,480	代価表 0014
鋼板(切板) SS400 PL-12		0.12	t	102,000	12,240	代価表 0015
鋼板(切板) SS400 PL-9		0.88	t	103,000	90,640	代価表 0016
鋼板(切板) SS400 PL-6		0.44	t	104,000	45,760	代価表 0017
丸鋼 SS400 R.B-16		0.56	t	94,000	52,640	鉄骨 1
みぞ形鋼 SS400(SS41)	5 *50*100	0.02	t	85,000	1,700	B1-109935 3012主 個別
平鋼 SS400(SS41)	9 . 25	0.08	t	94,500	7,560	B1-109942 3012主 個別
鉄くず (減額)	H1	▲0.35	t	22,700	▲7,945	B1-109958 3012主 個別
工場加工組立		10.5	t	153,000	1,606,500	鉄骨 2
鉄骨工場止め 塗料塗り	一般 30m ² /t程度 鉄鋼面 工程B種 鉛・クロム7%+さび止め 素地C種	10.5	t	24,900	261,450	B0-137152 3011建標 協參
鉄骨建方	低層(標準) 建方機械別途	10.5	t	14,700	154,350	B1-187211 3011建標 個別
鉄骨運搬	6t車	10.5	t	4,400	46,200	B0-137613 3011建標 協議

建築工事 細目別内訳

16

階段モックアップ展示室新築工事 鉄骨						
名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考
ボルト	特殊高力ボルト	0.25	t	264,000	66,000	B1-109954 3012主 個別
トヨタ形 高力ボルト締付け	ビル鉄骨 1,000本以上2,000本未満 施工手間	1,140	本	230	262,200	B0-137423 3011建標 標準
ボルト	アンカーボルト	0.01	t	154,000	1,540	B1-109954 3012主 個別
アンカーボルト埋込み (B種)	径16~19(主柱) 取付手間	96	本	2,300	220,800	B0-137411 3011建標 標準
柱底均しモルタル	A種 250×200 厚50 材工共	34	か所	2,780	94,520	鉄骨 3
アンカーフレーム	材工共	28	か所	47,000	1,316,000	鉄骨 4
ラブリーシング運転 (油圧伸縮ジブ型) 標準	16t吊り オペレータ付き 貨料	3	日	46,000	138,000	B0-937182 3011建標 参資
<附帯鉄骨>						(コメント)
(外壁下地鉄骨)						(コメント)
H形鋼 (細幅) SS400(SS41)	198*99*4.5*7	0.36	t	85,500	30,780	代価表 0018
H形鋼 (細幅) SS400(SS41)	150*75*5 * 7	0.16	t	87,500	14,000	B1-109923 3012主 個別
構造用角形鋼管 STKR400 (STKR41)	100*100 3.2	0.13	t	99,000	12,870	B1-109952 3012主 個別
鋼板 (切板)	SS400 PL-16	0.03	t	102,000	3,060	代価表 0014
鋼板 (切板)	SS400 PL-6	0.06	t	104,000	6,240	代価表 0017
等辺山形鋼 (中形) SS400(SS41)	6* 65	0.01	t	84,000	840	B1-109932 3012主 個別

建築工事 細目別内訳

17

階段モックアップ展示室新築工事 鉄骨						
名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考
リップみぞ形鋼 SSC400(SSC41)	100*50*20 3.2	0.15	t	95,000	14,250	代価表 0019
鉄くず (減額)	H1	▲0.02	t	22,700	▲454	B1-109958 3012主 個別
小規模加工取付 手間	工場塗装(錆止め塗装)有	0.9	t	353,900	318,510	B3-201511 3011建標 個別
ボルト	特殊高力ボルト	0.01	t	264,000	2,640	B1-109954 3012主 個別
ボルト	六角ボルト	0.01	t	160,000	1,600	B1-109954 3012主 個別
ボルト	アンカーボルト	0.01	t	154,000	1,540	B1-109954 3012主 個別
(階段受鉄骨)						(コメント)
H形鋼 (細幅) SS400(SS41)	198*99*4.5*7	0.12	t	85,500	10,260	代価表 0018
鋼板 (切板)	SS400 PL-9	0.01	t	103,000	1,030	代価表 0016
鋼板 (切板)	SS400 PL-6	0.03	t	104,000	3,120	代価表 0017
鉄くず (減額)	H1	▲0.01	t	22,700	▲227	B1-109958 3012主 個別
小規模加工取付 手間	工場塗装(錆止め塗装)有	0.14	t	353,900	49,546	B3-201511 3011建標 個別
ボルト	特殊高力ボルト	0.01	t	264,000	2,640	B1-109954 3012主 個別
(天井下地鉄骨)						(コメント)
鋼板 (切板)	SS400 PL-6	0.15	t	104,000	15,600	代価表 0017

建築工事 細目別内訳

18

階段モックアップ展示室新築工事						
鉄骨						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
リップみぞ形鋼 SSC400 (SSC41)	100*50*20 2.3	0.9	t	95,000	85,500	B1-109943 3012主 個別
鉄くず (減額)	H1	▲0.01	t	22,700	▲227	B1-109958 3012主 個別
小規模加工取付 手間	工場塗装(錆止め塗装)有	1	t	353,900	353,900	B3-201511 3011建標 個別
ボルト	六角ボルト	0.03	t	160,000	4,800	B1-109954 3012主 個別
(タイトフレーム 受鉄骨)						(コメント)
リップみぞ形鋼 SSC400 (SSC41)	100*50*20 3.2	0.36	t	95,000	34,200	代価表 0019
鉄くず (減額)	H1	▲0.01	t	22,700	▲227	B1-109958 3012主 個別
小規模加工取付 手間	工場塗装(錆止め塗装)有	0.34	t	353,900	120,326	B3-201511 3011建標 個別
(設備吊材下地鉄 骨)						(コメント)
鋼板(切板)	SS400 PL-6	0.01	t	104,000	1,040	代価表 0017
リップみぞ形鋼 SSC400 (SSC41)	100*50*20 2.3	0.07	t	95,000	6,650	B1-109943 3012主 個別
鉄くず (減額)	H1	▲0.01	t	22,700	▲227	B1-109958 3012主 個別
小規模加工取付 手間	工場塗装(錆止め塗装)有	0.08	t	353,900	28,312	B3-201511 3011建標 個別
ボルト	六角ボルト	0.01	t	160,000	1,600	B1-109954 3012主 個別
(振止めつなぎ材)						(コメント)

建築工事 細目別内訳

19

建築工事 細目別内訳

20

建築工事 細目別内訳

21

階段モックアップ展示室新築工事		防水		外部		備考	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	(コメント)	
(打放面)							(コメント)
シリング <small>®</small>	小変位部(ノンワーキング) ポリカーボネート系(PL-2) 幅20~25以下	7	m	480	3,360	B1-531614 3011建標	個別
(庇取合)							(コメント)
シリング <small>®</small>	小変位部(ノンワーキング) 変成シリコン系(MS-2) 幅10~15以下	11.4	m	430	4,902	B1-531614 3011建標	個別
(屋根取合)							(コメント)
シリング <small>®</small>	小変位部(ノンワーキング) 変成シリコン系(MS-2) 幅10~15以下	168	m	430	72,240	B1-531614 3011建標	個別
(ALC板取合)							(コメント)
シリング <small>®</small>	一般部(ワーキング) 変成シリコン系(MS-2) 幅20~25以下	71.3	m	700	49,910	B0-231614 3012主	個別
(設備貫通取合)							(コメント)
シリング <small>®</small>	小変異部(ノンワーキング) 変性シリコン(MS-2) 幅15 100φ	14	か所	120	1,680	代価表 0020	
(設備貫通取合)							(コメント)
シリング <small>®</small>	小変異部(ノンワーキング) 変性シリコン(MS-2) 幅15 150φ	11	か所	210	2,310	代価表 0021	
(建具枠廻り)							(コメント)
シリング <small>®</small>	小変位部(ノンワーキング) 変成シリコン系(MS-2) 幅10~15以下	43.7	m	430	18,791	B1-531614 3011建標	個別
計					153,193		

建築工事 細目別内訳

22

建築工事 細目別内訳

23

建築工事 細目別内訳

24

階段モックアップ展示室新築工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
屋根 折板葺	ガルバリウム(カラー) t0.6 ホルトレス 山高 H=90 はぎ縫め形 裏面結露防止剤 t4 露着 172g/m ²	175	m ²	7,100	1,242,500	屋根 1
	30分耐火 淀川製鋼所:ヨリムラ-900セレ程度 古川・日立:フジエース(独立気泡)程度					(コメント)
屋根 けらば包み	ガルバリウム(カラー) t0.6 W400×H250 糸巾800 曲げ加工 断熱材:ガラス繊維フェルト5.0	29.2	m	37,800	1,103,760	屋根 2
	断熱見切 下地金物共					(コメント)
屋根 タイトフレーム		97.1	m	2,560	248,576	屋根 3
屋根 妻用タイトフレーム	下地金物共	29.2	m	2,390	69,788	屋根 4
屋根 軒先面戸	断熱材共	24.3	m	5,300	128,790	屋根 5
屋根 軒先化粧フレーム		24.3	m	1,580	38,394	屋根 6
屋根 軒先水切		24.3	m	3,590	87,237	屋根 7
(屋根外壁取合)	ガルバリウム(カラー) t0.6					
屋根 雨押え	W650×H300 糸巾1000 曲げ加工 側面下地:木毛セメント板t25 H350	14.6	m	26,600	388,360	屋根 8
	断熱材:ガラス繊維フェルト5.0 断熱見切 側面軽鉄下地、下地金物共					(コメント)
(2F外壁ALC足元)	ガルバリウム(カラー) t0.6					
) 屋根 水切り	W150×H150 糸巾300 曲げ加工 断熱材:ガラス繊維フェルト5.0	14.6	m	9,400	137,240	屋根 9
	断熱見切 下地金物共					(コメント)
屋根 水上面戸	断熱材共	24.3	m	7,390	179,577	屋根 10
屋根 水上面包み	ガルバリウム(カラー) t0.6 W400×H250 糸巾700 曲げ加工 断熱材:ガラス繊維フェルト5.0	24.3	m	24,000	583,200	屋根 11

建築工事 細目別内訳

25

階段モックアップ展示室新築工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	断熱見切 下地金物共					(コメント)
屋根 エプロン	断熱材共	24.3	m	5,040	122,472	屋根 12
(IF屋根取合)	スチール t2.3 W60×H180					
ALC上部止水プレート	15+60+150+60+15 糸巾300 4回曲げ加工 取付金具共	42.5	m	9,380	398,650	屋根 13
(壁2F立上り部) 壁・屋根取合 カバーブレード	スチール t2.3 W600×H200程度 下地金物・錐シール共	4	か所	7,110	28,440	屋根 14
屋根 雪止め	L-65×65×6 亜鉛メッキ 既製止め金具仕様	8	m	10,800	86,400	屋根 15
屋根 堅撓	硬質塩ビカラーピー VP 100φ 拘束物:溶融亜鉛メッキ	21.4	m	9,970	213,358	屋根 16
屋根 軒どい	角撓 W=200 硬質塩化ビニル 撓受け金物:溶融亜鉛メッキ	24	m	13,300	319,200	屋根 17
屋根 落し口	塩ビSUS製防塵網共	4	か所	8,430	33,720	屋根 18
地中埋設管	VP 100φ L=1500 エバー錐手共 土工事共	3	か所	18,900	56,700	屋根 19
ラフテーションクレーン運転 (油圧伸縮ジグ型)	16t吊り オハーレー付き 貨料 標準	3	日	46,000	138,000	B0-937182 3011建標 参資
消耗品	ワイヤー類	1	式		9,800	屋根 20
計					5,614,162	

建築工事 細目別内訳

26

建築工事 細目別内訳

27

階段モックアップ展示室新築工事		金属		内部		備考	
名 称	概 要	数 量	単 位	単 価	金 額		
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りなし Φ300	174	m ²	1,600	278,400	BO-435313 3012主	市場
軽量鉄骨壁下地 (ライニング)	65形 下地張りなし Φ300	3.7	m ²	1,600	5,920	代価表	0022
壁 軽鉄下地開口 補強	65形用	66.8	m	1,040	69,472	代価表	0027
柱型 軽鉄下地	65形 下地張りなし Φ300	21.6	m ²	1,600	34,560	代価表	0023
天井 軽鉄下地	JIS規格 直張用@225 19形 H1.0m以下	8.1	m ²	1,190	9,639	代価表	0024
天井 軽鉄下地	JIS規格 梱張用@360 19形 H1.0m以下	122	m ²	1,030	125,660	代価表	0028
天井 軽鉄下地	JIS規格 化粧張用@225 19形 H1.0m以下	12.7	m ²	1,190	15,113	代価表	0025
天井 軽鉄下地開 口補強	丸型 100φ ボード切込共	14	か所	1,080	15,120	代価表	0029
天井 軽鉄下地開 口補強	ボード切込共	17.6	m	600	10,560	代価表	0030
天井 軽鉄下地イ ンサート	鉄骨面	142	m ²	180	25,560	代価表	0031
天井廻縁	塩化ビニル製	123	m	970	119,310	BO-235421 3011建標	協議
間仕切 軽鉄下地	65形 下地張りなし Φ300	95.6	m ²	1,600	152,960	代価表	0026
間仕切 軽鉄下地 開口補強	65形用	48.5	m	1,040	50,440	代価表	0032
(吹抜部梁取合) 壁軽鉄下地受けブ レート	PL t6.0 W120	57.6	m	4,320	248,832	金属 3	
取付下地	亜鉛鉄板 t1.6 洗面台用	2	か所	4,860	9,720	金属 4	

建築工事 細目別内訳

28

名 称	摘 要	金 属				備 考
		数 量	単 位	単 価	金 額	
取付下地	亜鉛鉄板 tl.6 化粧鏡用	2	か所	2,880	5,760	金属 5
取付下地	亜鉛鉄板 tl.6 跳ね上げ式手摺用	2	か所	6,280	12,560	金属 6
取付下地	亜鉛鉄板 tl.6 L字手摺用	2	か所	2,880	5,760	金属 7
取付下地	亜鉛鉄板 tl.6 タオルラック用	2	か所	2,700	5,400	金属 8
取付下地	亜鉛鉄板 tl.6 ペーパーホルダー用	2	か所	2,700	5,400	金属 9
取付下地	亜鉛鉄板 tl.6 大便器用	2	か所	6,300	12,600	金属 10
取付下地	亜鉛鉄板 tl.6 ペーパーホルダー用	2	か所	7,530	15,060	金属 11
(避難階段)手摺	チール H=1100 (SOP) 水平手摺 笠木: □-40×20×1.6 支柱: □-25×25×1.6@900以下	3.8	m	18,400	69,920	金属 12
	下弦材: □-25×25×1.6 手摺子: 丸鋼 φ13@100以下 足元受けプレート、取付金物共					(コメント)
(避難階段)手摺	チール H=900 (SOP) 斜め手摺 笠木: □-40×20×1.6 支柱: □-25×25×1.6@900以下	10.2	m	20,700	211,140	金属 13
	下弦材: □-25×25×1.6 手摺子: 丸鋼 φ13@100以下 足元受けプレート、取付金物共					(コメント)
(モックアップ)展示室2 F) 落下防止手摺	チール H=1100 (SOP) 笠木: □-40×20×1.6 支柱: □-21×21×1.6@900以下 横繋ぎ: □-21×21×1.6 2段 取付金物共	3.7	m	9,280	34,336	金属 14
						(コメント)
(モックアップ)展示室2 F) 落下防止手摺	チール H=1100 (SOP) 水平手摺 笠木: □-40×20×1.6 支柱: □-25×25×1.6@900以下	6.1	m	18,400	112,240	金属 15
	下弦材: □-25×25×1.6 手摺子: 丸鋼 φ13@100以下 足元受けプレート、取付金物共					(コメント)

建築工事 細目別内訳

29

名 称	摘 要	金 属				備 考
		数 量	単 位	単 価	金 額	
下り壁見切線	塩化ビニル製	7.9	m	1,290	10,191	BO-235422 3011建標 協議
(事務所)						(コメント)
カーテンレール	ステンレス製 正面付け シガブル	0.9	m	1,540	1,386	B1-285466 3011建標 個別
ブラインドボックス	W100×H135+額縁W290×見付25 チール<SOP仕上>	1.6	m	14,900	23,840	金属 16
ブラインドボックス	W100×H110+額縁W290×見付25 チール<SOP仕上>	8	m	13,800	110,400	金属 17
額縁	巾390×見付25 チール<SOP仕上> 下地、取付金物共	20.5	m	8,040	164,820	金属 18
額縁	巾360×見付25 チール<SOP仕上> 下地、取付金物共	6.5	m	7,580	49,270	金属 19
額縁	巾20×見付25 チール<SOP仕上> 下地、取付金物共	23.2	m	2,670	61,944	金属 20
膳板	巾390×見付25 チール<SOP仕上> 下地、取付金物共	9.6	m	8,040	77,184	金属 21
膳板	巾20×見付25 チール<SOP仕上> 下地、取付金物共	1.8	m	2,670	4,806	金属 22
(避難階段)階段ノンスリップ	7mm合成ゴム付 W=35 取付共	17.6	m	1,910	33,616	金属 23
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共額縁 450角	3	か所	7,790	23,370	BO-235432 3011建標 標準
(モックアップ)展示室2 F) 化粧独立柱 軽鉄下地	65形 4本組 H=2627 吊り込み用器具	2	か所	11,500	23,000	金属 24
(モックアップ)	チーンフック2台 設置に伴うアボット・下地等 軸: CX005程度	1	式		286,200	金属 25
(モックアップ)展示室2 F) 取付補強下地	水平遮煙扉用 W5000×D3950 取付金物共	1	か所	124,200	124,200	金属 26

建築工事 細目別内訳

30

建築工事 細目別内訳

31

建築工事 細目別内訳

32

建築工事 細目別内訳

33

建築工事 細目別内訳

34

建築工事 細目別内訳

35

階段モックアップ展示室新築工事		建具	アルミニウム製建具			
名 称	概 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(外部)						
	(コメント)					
	(コメント)					
	(コメント)					
	(コメント)					
	(コメント)					
AD-1 袖FIX付ガラス 片引き戸	w1880×h2310 扉見込：35 扉：W940×H2310 FIX：W940×2310 沓摺：アルミ 下枠フット 側溝取合い水切り共 外部側アルミ三方額縁付	1	か所	146,600	146,600	アルミ製建具 1
	(コメント)					
	(コメント)					
AW-1 引き違い窓	w1600×h1680 上下枠水切付 ACCサッシ YKKap：システム程度	1	か所	56,800	56,800	アルミ製建具 2
AW-3 2連突出窓	w1600×h470 60度開放 手動ガレーテ付 上下枠水切付 ACCサッシ YKKap：システム程度	5	か所	150,100	750,500	アルミ製建具 3
運搬・取付・調整費		1	式		267,900	アルミ製建具 4
(内部)						
	(コメント)					
	(コメント)					
	(コメント)					
AD-2 袖ガリ付ガラス 片引き戸	w1880×h2310 扉見込：35 扉：W940×H2310	1	か所	147,900	147,900	アルミ製建具 5

建築工事 細目別内訳

36

建築工事 細目別内訳

37

階段モックアップ展示室新築工事		ガラス		ガラス		備考	
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	(外部)	(コメント)
網入型板ガラス	厚さ6.8 特寸 2.18m ² 以下 ひし シーリング 清掃共	6.5	m ²	4,260	27,690	BO-238741 3012主	個別
網入磨き板ガラス	厚さ6.8 特寸 2.18m ² 以下 ひし シーリング 清掃共	4.3	m ²	7,110	30,573	BO-238743 3012主	個別
(内部)						(コメント)	
フロート板ガラス	厚さ5 特寸 2.18m ² 以下 シーリング 清掃共	2.2	m ²	3,610	7,942	BO-238711 3012主	個別
型版ガラス	t4.0 w100×h80	2	枚	370	740	ガラス 1	
網入磨き板ガラス	厚さ6.8 特寸 2.18m ² 以下 ひし シーリング 清掃共	0.6	m ²	7,110	4,266	BO-238743 3012主	個別
計					71,211		

建築工事 細目別内訳

38

建築工事 細目別内訳

39

建築工事 細目別内訳

40

名 称	概 要	内外装		内部			備 考
		数 量	単 位	単 価	金 額		
ビニル床シート 突付け	マーブル 厚さ2.0 一般床 突付け	25	m ²	1,880	47,000	BO-238211 3012主	個別
ビニル床シート 突付け	マーブル 厚さ2.0 多湿部 突付け	8.1	m ²	2,000	16,200	BO-238211 3012主	個別
ビニル床シート 溶接加算		1	式		10,261		別紙 00-0020
床 複層ビニル床 タル	t3.0 木目柄 東リ : ライカット 450×450程度	105	m ²	2,830	297,150		内装材 1
踏面 複層ビニル床 タイル	t3.0 木目柄 鉄骨階段面 東リ : ライカット 450×450程度	4	m ²	3,430	13,720		内装材 2
踊場 複層ビニル床 タイル	t3.0 木目柄 鉄骨階段面 東リ : ライカット 450×450程度	2.4	m ²	3,150	7,560		内装材 3
ビニル幅木張り	高さ60	32.8	m	280	9,184	BO-238611 3012主	個別
ビニル幅木張り	H=300	14.1	m	1,200	16,920	B7-238611 3011住標	個別
ビニル幅木張り	H=300 木目柄 東リ程度	61.7	m ²	1,650	101,805		内装材 4
壁 せっこうボード 張り(GB-R)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード下地 突付け	376	m ²	860	323,360	BO-538311 3012主	市場
壁 シージング せっこうボード 張り(GB-S)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード下地 突付け	12.5	m ²	1,020	12,750	BO-538314 3012主	補市
壁 シージング せっこうボード 張り(GB-S)	厚12.5+12.5 不燃 鋼製、木、ボード下地 突付け	20.2	m ²	2,040	41,208		代価表 0044
壁 ビニルクロス	準不燃 ボード面 サンゲツ程度	292	m ²	1,500	438,000		代価表 0046
壁 ビニルクロス	準不燃 防かぶタイプ ボード面 サンゲツ程度	32.7	m ²	1,570	51,339		代価表 0047
柱型 せっこうボード	GB-R 厚12.5 不燃	17.9	m ²	860	15,394		代価表 0045

建築工事 細目別内訳

41

名 称	概 要	内外装		内部			備 考
		数 量	単 位	単 価	金 額		
柱型 耐水石こうボード	GB-S t12.5 準不燃 吉野石膏 : シージング 石膏ボード程度	3.7	m ²	2,040	7,548		代価表 0048
柱型 ビニルクロス	準不燃 ボード面 サンゲツ程度	4.2	m ²	1,500	6,300		代価表 0049
柱型 ビニルクロス	準不燃 防かぶタイプ ボード面 サンゲツ程度	3.7	m ²	1,570	5,809		代価表 0050
天井 せっこうボード 張り(GB-R)	厚 9.5 準不燃 突付け	12.7	m ²	900	11,430	BO-538411 3012主	補市
天井 化粧 せっこうボード 張り(GB-D)	厚 9.5 準不燃 トライアン 突付け	8.1	m ²	1,110	8,991	BO-538415 3012主	補市
天井 ヨクタール 化粧吸音板張り (DR)	フロア内部用 厚 9 不燃 下張GB-R 厚 9.5共	122	m ²	2,390	291,580	BO-538418 3012主	個別
間仕切 グラスウール	t50 32kg/m ³	23.1	m ²	930	21,483		内装材 5
壁 隔音シール	両面周長	62.7	m	330	20,691		内装材 6
ボード出隅補強	外方向	65.7	m	550	36,135		内装材 7
(建具上部) ハット目地		23	m	560	12,880		内装材 8
ボード出隅補強	ヨコ方向	7.9	m	560	4,424		内装材 9
(モックアップ展示室 吹抜) 下地石膏ボ ード伸縮目地		115	m	550	63,250		内装材 10
天井 グラスウー ル	t50 32kg/m ³ 敷込	140	m ²	2,330	326,200		代価表 0051
(建屋外周部) 天井 グラスウー ル	t50 32kg/m ³ 敷込 敷込用受け下地共	24	m ²	3,070	73,680		内装材 11
計					2,292,252		

建築工事 細目別内訳

42

階段モックアップ展示室新築工事		ユニット及びその他 内部				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
①その他仕上工事						(コメント)
(外部)						(コメント)
(ALC板) 外壁貫通補強	空調配管用 100φ	8	か所	3,680	29,440	外壁貫通補強 1
(ALC板) 外壁貫通補強	電気配管用 100φ	2	か所	3,680	7,360	外壁貫通補強 2
(ALC板) 外壁貫通補強	ペントキャップ用 100φ	2	か所	3,680	7,360	外壁貫通補強 3
(ALC板) 外壁貫通補強	ペントキャップ用 150φ	11	か所	4,800	52,800	外壁貫通補強 4
(ALC板) 外壁貫通補強	衛生配管用 75φ	5	か所	3,680	18,400	外壁貫通補強 5
(ALC板) 外壁貫通補強	衛生配管用 100φ	3	か所	3,680	11,040	外壁貫通補強 6
(ALC板) 外壁貫通補強	衛生配管用 150φ	2	か所	4,800	9,600	外壁貫通補強 7
(内部)						(コメント)
(事務室) 流し台	W1050×D600 SUS製 既製品 1槽 パッカート7付	1	か所	83,400	83,400	流し台 1
(事務室) 洗面用ライニング	W1000×H1200 天端: W1020×100 ポストフォーム 片側側面・前面: 化粧ケイカル板 LGS下地及び雑シール共	1	か所	76,800	76,800	カウンター他 1
(事務室) カウンター	W300×L950 マジン化粧板 エッジ塗装タイプ 取付金物共	1	か所	49,400	49,400	カウンター他 2
ブラインド	W1600×H470 横型ギア式コード式 W-25 手動オペレーター付	5	か所	16,100	80,500	ブラインド 1

建築工事 細目別内訳

43

階段モックアップ展示室新築工事		ユニット及びその他 内部				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	スラット: アルミ合金 ヘッドボックス、ボトルール: 鋼製 タチカワ: パーフェクトシリキ程度					(コメント)
ブラインド	W1600×H1680 横型ギア式コード式 W-25 手動	1	か所	18,800	18,800	ブラインド 2
	スラット: アルミ合金 ヘッドボックス、ボトルール: 鋼製 タチカワ: パーフェクトシリキ程度					(コメント)
(避難階段) 壁付手摺	笠木: 成形アラバチック 34φ ブタケト: アルミ 樹脂かぶ: W30 補強アーレット t8.0 通し 折れボルト M8 @900	6.5	m	7,260	47,190	階段手摺 1
(WC) ライニング天板	W=160 t20 マジン化粧板	3.7	m	15,900	58,830	カウンター他 3
(WC) タオルリング		2	か所	3,160	6,320	便所雑 1
(WC) 化粧鏡	W500×H1000	2	か所	11,600	23,200	便所雑 2
(WC) ベビーシート	W690×H1400	2	か所	152,000	304,000	ベビーシート 1
②サイン工事						(コメント)
(外部)						(コメント)
館銘板	W2000×H350 壁面浮張り ステンレス板ヘア ラインt1.0+7mm×t5.0貼合せ 文字: カッティングシート180×180	1	か所	169,000	169,000	サイン 5
(内部)						(コメント)
館内案内看板	W600×H400 シート切り文字 白アクリル樹脂下地透明アクリルバー 化粧ボウル止め	1	か所	128,200	128,200	サイン 1
トル表示ピッカイン	W150×H150 カラーマットアクリル板 t2+3	2	か所	5,160	10,320	代価表 0052

建築工事 細目別内訳

44

建築工事 細目別内訳

45

外構工事		外構		舗装		備考	
名 称	概 要	数 量	単 位	単 価	金 額		
アスファルト舗装	T<100 再生密粒度アスコン t40 プライムコート 再生クラッシャーラン t100	377	m ²	2,614	985,478	外構 1	
仮設先行利用後 碎石敷き不陸修正		377	m ²	114	42,978	外構 2	
インターロッキング 舗装工	直線 LLB80(車道用) 砂20 碎石150 規模100m ² 未満	53.3	m ²	9,265	493,824	(見積り・刊行物等)	
碎石敷き	t100	71.4	m ²	558	39,841	外構 3	
(玄関ロープ部) タイル舗装	100角 磁器質 ノンスリップ RC構造体別計上 LIXIL:ビ アグ70X 100×100 歩道用FPA ターン程度	4.9	m ²	17,700	86,730	外構 4	
						(コメント)	
(玄関通路部) タイル舗装	100角 磁器質 ノンスリップ RC構造体別計上 LIXIL:ビ アグ70X 100×100 ブレーン程度	7.5	m ²	16,900	126,750	外構 5	
						(コメント)	
(玄関通路部) 路面 タイル舗装	100角 磁器質 ノンスリップ RC構造体別計上 LIXIL:ビ アグ70X 100×100 ブレーン程度	0.7	m ²	23,800	16,660	外構 6	
						(コメント)	
(風除室側出入口)段鼻タイル		4.4	m	4,640	20,416	外構 7	
(舗装～碎石取合) 据付モルタル 据付コンクリート t100 地先境界ブロック 碎石 t90 地業共		46.9	m	4,360	204,484	外構 8	
(舗装～植栽取合) 縁石 花崗岩 白御影石 バ切り 1段 基礎シ t100 碎石 RC40 t100 地業共		8	m	15,013	120,104	外構 9	
						(コメント)	
(舗装～植栽取合) 縁石 花崗岩 白御影石 バ切り 1段 基礎シ t100 碎石 RC40 t100		5	m	15,013	75,065	外構 10	

建築工事 細目別内訳

.46

外構工事		外構		舗装		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	地業共					(コメント)
(舗装～公園取合) 乗入ブロック	W250×H70～150 据付モルタル 据付コンクリート 地業共	8.2	m	3,303	27,084	外構 11
(駐車場) 車止め	PC 150×110×600 2台所/組 アンカーボルト止め アスファルト面	6	組	7,410	44,460	外構 12
区画線設置工 (溶融式手動)	実線白線 幅100 未供用	16	m	210	3,360	B6-305051 3011外標 個別
トラフィックペイ ント	セブンラゾーブ W1500×D4000 白色 アスファルト面	3	か所	7,220	21,660	外構 13
区画線設置 (記号)	駐車場身障者マーク	2	か所	6,910	13,820	B6-305003 3011外標 個別
視覚障害者誘導用 ブロック	300角 磁器タイル 注意喚起用 タイル面	13	か所	3,280	42,640	外構 14
視覚障害者誘導用 ブロック	300角 磁器タイル 誘導用 タイル面	8	か所	3,510	28,080	外構 15
視覚障害者誘導用 ブロック	300角 シート 溶融型 誘導用 アスファルト面 アドセティカル・ド・シート程度	42	か所	3,150	132,300	外構 16
視覚障害者誘導用 ブロック	300角 シート 溶融型 注意喚起用 アスファルト面 アドセティカル・ド・シート程度	18	か所	3,330	59,940	外構 17
視覚障害者誘導用 ブロック	300角 シート 溶融型 誘導用 インターロッキングブロック面 アドセティカル・ド・シート程度	17	か所	3,180	54,060	外構 18
視覚障害者誘導用 ブロック	300角 シート 溶融型 注意喚起用 インターロッキングブロック面 アドセティカル・ド・シート程度	3	か所	3,240	9,720	外構 19
舗装	現況地盤レベル～舗装路盤下	24.3	m3	187	4,544	外構 20
盛土	現況地盤レベル～舗装路盤下	6.4	m3	2,565	16,416	外構 21
残土処分	場外自由処分	17.9	m3	2,960	52,984	外構 22

建築工事 細目別内訳

47

建築工事 細目別内訳

48

外構工事		外構		排水		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水管	VU 150φ 地業共	31.5	m	2,715	85,522	外構 23
排水管	VU 200φ 地業共	20.3	m	3,479	70,623	外構 24
U字側溝	U-250 グレーチング蓋 亜鉛メッキ 受枠共 地業共	24.1	m	18,276	440,451	外構 25
(乗り入れ部) U字側溝	U-250 SUS製グレーチング蓋 ノンカット仕様 T-14 落し込みボルト止 受枠共 地業共	8.9	m	104,800	932,720	外構 26
						(コメント)
皿型側溝	W450 溝深さH=15 地業共	43.1	m	10,900	469,790	外構 27
(玄関入口) グレーチング蓋	W150 細目 ノンカット仕様 亜鉛メッキ受枠共	2.4	m	30,500	73,200	外構 28
(建屋周辺) 会所樹	既製品 450角 H=500 グレーチング歌 亜鉛メッキ 受枠共 SUS枠 化粧碎石共 地業共	1	か所	59,000	59,000	外構 29
						(コメント)
(建屋周辺) 会所樹	既製品 450角 H=510 グレーチング歌 亜鉛メッキ 受枠共 SUS枠 化粧碎石共 地業共	1	か所	61,300	61,300	外構 30
						(コメント)
(建屋周辺) 会所樹	既製品 450角 H=600 グレーチング歌 亜鉛メッキ 受枠共 SUS枠 化粧碎石共 地業共	1	か所	70,200	70,200	外構 31
						(コメント)
(建屋周辺) 会所樹	既製品 450角 H=630 グレーチング歌 亜鉛メッキ 受枠共 SUS枠 化粧碎石共 地業共	1	か所	74,800	74,800	外構 32
						(コメント)

建築工事 細目別内訳

49

建築工事 細目別内訳

50

建築工事 細目別内訳

51

外構工事		外構		撤去・その他工事		
名 称	概 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(その他)						(コメント)
バリカバー	H=900 メンスレス 76.3φ 抜き外しタイプ クイックロック付 キャップ：SUS 取って：沈胴式 SUS	11	本	124,300	1,367,300	外構 35
						(コメント)
手摺	ベース：鋳物製 化粧カバー：SUS 基礎 地盤共					
(入口スロープ)	H=900 メタル < SOP >					外構 36
手摺	笠木：□-40×20×1.6 支柱：□-25×25×1.6@900	15	m	15,900	238,500	
	下段手摺：樹脂製 42.7φ プラット共 横桟：□-25×25×1.6 コンクリート打込み					(コメント)
(手摺)	SOP h 900 鉄部細幅 合成樹脂調合ペイント	15	m	1,000	15,000	外構 37
(風除室側入口)	W6500×D4000×H200	1	式		353,345	別紙 00-0021
スロープ						
(展示室2側入口)	W2500×D1500×H140	1	式		133,833	別紙 00-0022
) ステップ						
(分電盤)	W800×D800×H150					外構 38
設備基礎	RC×タ基礎 コンクリート・型枠・鉄筋共	1	か所	21,300	21,300	
(分電盤)	W1000×D800×H150					外構 39
設備基礎	RC×タ基礎 コンクリート・型枠・鉄筋共	1	か所	23,900	23,900	
(撤去)						(コメント)
(乗り入れ部)	運搬共					
既存インテグリケーション		53.3	m ²	3,450	183,885	代価表 0057
ロック舗装撤去						
(舗装→植栽取合)	運搬共					
既存縁石撤去		13	m	1,400	18,200	代価表 0058
既存横断側溝撤去	W250					
運搬共		8.9	m	340	3,026	代価表 0059
コンクリートガラ処分費		1	式		21,400	代価表 0060

建築工事 細目別内訳

52

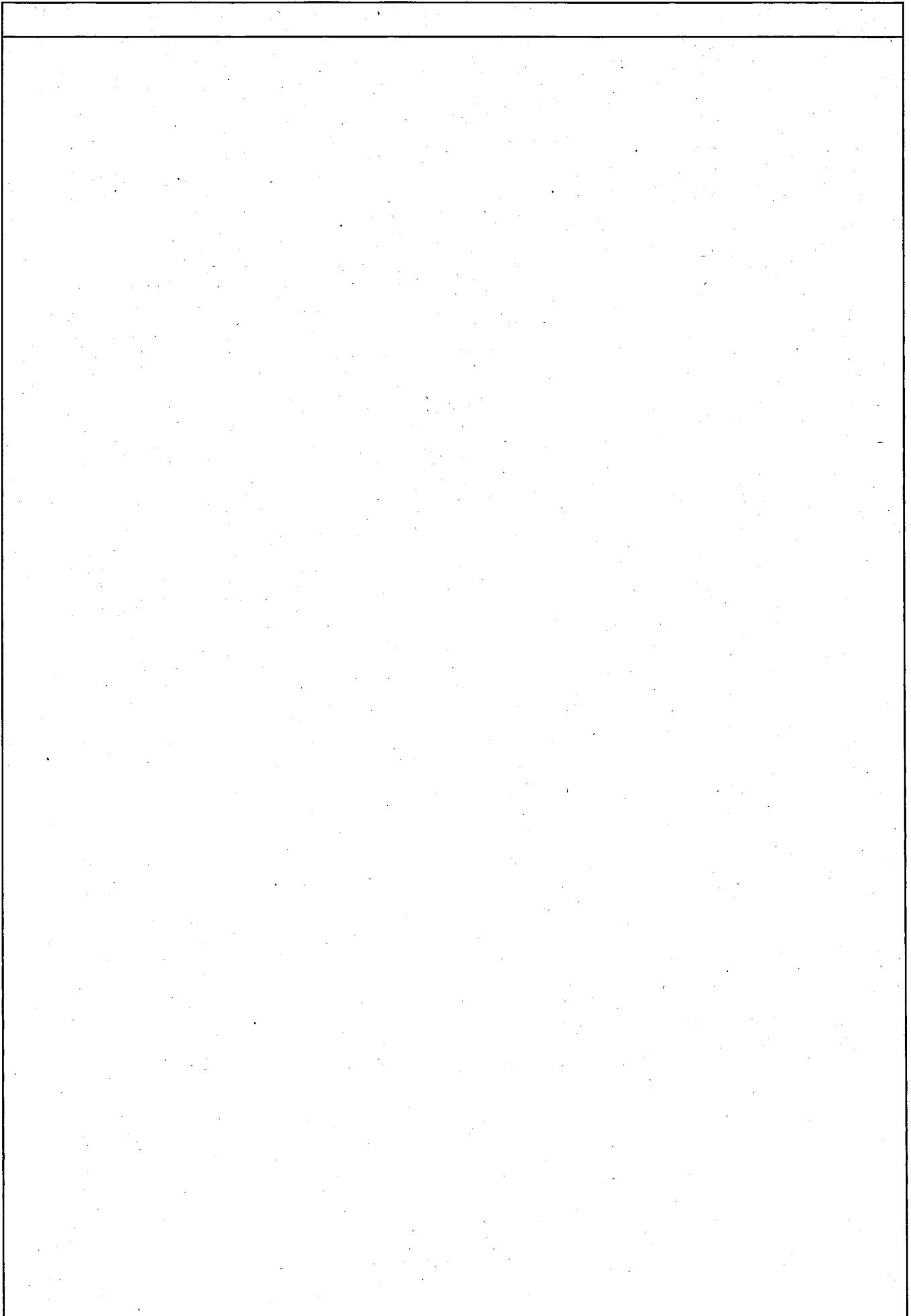
共通仮設費 共通費別紙明細

53

名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考
積上げ分		1	式		1,500,430	別紙 00-0029
仮囲い	仮囲い鉄板 H=3.0m 基本料 貨料 修理費 運搬費含む	7	m	12,900	90,300	代価表 0061
仮囲い	仮囲い鉄板 H=2.0m 基本料 貨料 修理費 運搬費含む	24	m	6,340	152,160	代価表 0062
ガードフェンス	仮囲い鉄板 H=1.8m 基本料 貨料 修理費 運搬費含む	63	m	2,510	158,130	代価表 0063
ネット状養生シート張り	防炎 I 類 基本料 貨料 修理費 運搬費含む	56	m ²	710	39,760	代価表 0064
バーナーキャスター	W=7m	1	か所	136,000	136,000	共通仮設 1
仮設鉄板敷	敷鉄板 1524×6096×22mm 基本料 貨料 修理費 運搬費含む	236	m ²	3,280	774,080	代価表 0065
騒音防止用ゴムマット		34	m ²	3,000	102,000	共通仮設 2
室内空气中化学物質濃度測定	学校以外 測定・分析費 あくみがめヒト用	2	か所	6,500	13,000	B1-303514 3011建標 個別
室内空气中化学物質濃度測定	学校以外 測定・分析費 トレン・キレン・エチルベンゼン・マレイン用	2	か所	12,500	25,000	B1-303514 3011建標 個別
室内空气中化学物質濃度測定	報告書作成費等	2	か所	5,000	10,000	B1-303514 3011建標 個別
計					1,500,430	

工事名称　名古屋城木造天守閣実物大階段模型及び展示施設棟
建設工事（機械）

工事場所　名古屋市中区三の丸一丁目7番2



工事費内訳

1

名 称	数 量	単位	金 額	備 考
直接工事費				CM コメント
機械設備工事	1	式	7,345,209	CK 直接工事費
計			7,345,209	CKK 直接工事費計
共通費				CM コメント
共通仮設費	1	式	351,100	KK 共通仮設費
現場管理費	1	式	1,334,539	KG 現場管理費
一般管理費等	1	式	1,377,152	KI 一般管理費等
計			3,062,791	KS 共通費計
上下水引込工事費	1	式	799,000	FT 1(課税)
				CM コメント
工事価格	1	式	11,207,000	KKK 工事価格
消費税等相当額	1	式	896,560	消費税率 8 %
工事費	1	式	12,103,560	KH 工事費

機械設備工事 種目別内訳

2

機械設備工事 科目別内訳

3

機械設備工事 科目別内訳

4

名 称	数 量	単 位	金 额	備 考
空調機器設備	1	式	3,320,290	001
冷媒配管設備	1	式	416,600	WP
ドレン配管設備	1	式	278,858	WP
換気機器設備	1	式	340,150	002
ダクト設備	1	式	277,960	WP
リモコン配線設備	1	式	36,960	WP
計			4,670,818	

機械設備工事 中科目別内訳

5

衛生工事

科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
給水設備	屋外給水設備	1	式	552,040	WP
給水設備	屋内給水設備	1	式	201,953	WP
計				753,993	
排水通気設備	屋外排水設備	1	式	737,060	WP
排水通気設備	屋内排水設備	1	式	178,198	WP
計				915,258	
衛生器具設備	衛生器具設備	1	式	608,340	WP
計				608,340	
消火設備	消火設備	1	式	60,000	WP
計				60,000	
地中埋設調査	地中埋設調査	1	式	336,800	WP
計				336,800	

機械設備工事 中科目別内訳

6

空調工事

科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単位	金 額	備 考
空調機器設備	空調機器設備	1	式	3,320,290	001
計				3,320,290	
冷媒配管設備	冷媒配管設備	1	式	416,600	003
計				416,600	
ドレン配管設備	ドレン配管設備	1	式	278,858	WP
計				278,858	
換気機器設備	換気機器設備	1	式	340,150	001
計				340,150	
ダクト設備	ダクト設備	1	式	277,960	002
計				277,960	
リモコン配線設備	リモコン配線設備	1	式	36,960	WP
計				36,960	

機械設備工事 細目別内訳

7

衛生工事		給水設備		屋外給水設備		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
水道用ボリュン管	軟質管・金属製継手接合 地中配管 20A	9	m	1,160	10,440	W0-631221 3011M標準 協議
水道用ボリュン管	軟質管・金属製継手接合 地中配管 25A	34	m	1,430	48,620	W0-631221 3011M標準 協議
給水・塩ビ ライニング鋼管 (SGP-VA)	ねじ接合 屋内一般 20A	2	m	3,510	7,020	W0-631131 3011M標準 標準
給水管 保温	グラスワール 天井内、パイプシャフト内 アルミガラス化粧筒 20A	2	m	1,390	2,780	W0-432111 3011M標準 市場
						(コメント)
水道用ボリュン管 継手	90° エルボ 20A	2	個	2,810	5,620	(見積り・刊行物等)
水道用ボリュン管 継手	90° エルボ 25A	4	個	3,670	14,680	(見積り・刊行物等)
水道用ボリュン管 継手	レジューマ 25A*20A	1	個	2,760	2,760	(見積り・刊行物等)
水道用ボリュン管 継手	オスターブター 20A	3	個	2,160	6,480	(見積り・刊行物等)
水道用ボリュン管 継手	オスターブター 25A	4	個	2,820	11,280	(見積り・刊行物等)
水道用ボリュン管 継手	チース 20A	2	個	4,050	8,100	(見積り・刊行物等)
水道用ボリュン管 継手	チース 25A*20A	1	個	4,610	4,610	(見積り・刊行物等)
トップ弁 名古屋市水道局 規格品	マルハチ 20A	1	個	6,290	6,290	W7-000025 3011M住 個別
トップ弁 名古屋市水道局 規格品	マルハチ 25A	1	個	8,420	8,420	W7-000025 3011M住 個別
逆流防止機能付止 水栓	25A	1	個	16,500	16,500	W7-000480 3011M住 個別

機械設備工事 細目別内訳

8

衛生工事	摘要	給水設備			屋外給水設備		備考
		数量	単位	単価	金額		
(コメント)							
量水器ボックス (土留工事共)	樹脂製蓋 25	1	か所	21,600	21,600	M2-000048 3011W標	個別
量水器付属品	PP*VLP (止水栓含) 25	1	組	25,300	25,300	M2-000049 3011W標	個別
ビニール製 水栓柱 (固定・根巻共)	13mm	1	本	12,700	12,700	M2-000058 3011W標	個別
弁ボックス (土留工事共)	B-1	2	か所	10,700	21,400	M2-000054 3011W標	個別
(コメント)							
埋設表示		1	式		29,800	別紙 00-0001	
土工事		1	式		287,640	別紙 00-0002	
計					552,040		

機械設備工事 細目別内訳

9

衛生工事	摘要	給水設備		屋内給水設備		備考
		数量	単位	単価	金額	
給水・塩ビ パイプ鋼管 (SGP-VA)	ねじ～フランジ接合 屋内一般 20A	33	m	3,510	115,830	M0-631131 3011M標 標準
水道用ポリエチレン管	軟質管・金属製維手接合 地中配管 20A	3	m	1,160	3,480	M0-631221 3011M標 協議
給水管 保温	グラスケール 天井内、パイプシャフト内アルガラス化粧筒 20A	28	m	1,390	38,920	M0-432111 3011M標 市場
						(コメント)
水道用ポリエチレン管 継手	90° エルボ 20A	2	個	2,810	5,620	(見積り・刊行物等)
水道用ポリエチレン管 継手	オストアフター 20A	1	個	2,160	2,160	(見積り・刊行物等)
水質検査	検査項目(5項目)	1	式		4,500	M2-619013 3011M標 個別
						(コメント)
スリーブ費	補修費含む	1	式		31,443	別紙 00-0003
計					201,953	

機械設備工事 細目別内訳

10

衛生工事	摘要	排水通気設備		屋外排水設備		備考
		数量	単位	単価	金額	
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)	地中配管 100A	32	m	5,530	176,960	M0-631156 3011M標 標準
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)	地中配管 150A	11	m	8,630	94,930	M0-631156 3011M標 標準
						(コメント)
樹脂樹脂単価 (塩ビ 製ワッカ蓋)	90L 管径150-樹径200 300H	1	か所	10,800	10,800	M2-000044 3011M標 個別
樹脂樹脂単価 (塩ビ 製ワッカ蓋)	DR(トロッカ)樹 管径150-樹径200 750H	2	か所	12,600	25,200	M2-000044 3011M標 個別
樹脂樹脂単価 (塩ビ 製ワッカ蓋)	90Y 管径150-樹径200 750H	1	か所	12,500	12,500	M2-000044 3011M標 個別
樹脂樹脂単価 (塩ビ 製ワッカ蓋)	90L 管径150-樹径200 750H	1	か所	11,600	11,600	M2-000044 3011M標 個別
樹脂樹脂単価 (塩ビ 製ワッカ蓋)	90L 管径150-樹径200 900H	1	か所	12,100	12,100	M2-000044 3011M標 個別
樹脂樹脂単価 (鉄鉄 蓋 T-14) [H2911から]	90Y 管径150-樹径200 900H	1	か所	27,900	27,900	M2-000307 3011M標 個別
樹脂樹脂単価 (鉄鉄 蓋 T-14) [H2911から]	ST 管径150-樹径200 600H	1	か所	26,200	26,200	M2-000307 3011M標 個別
トラック樹	450×450×1050H MHD	1	か所	89,600	89,600	代価表 0002 (コメント)
土工事		1	式		249,270	別紙 00-0004
計					737,060	

機械設備工事 細目別内訳

11

機械設備工事 細目別内訳

12

機械設備工事 細目別内訳

13

機械設備工事 細目別内訳

14

機械設備工事 細目別内訳

15

機械設備工事 細目別内訳

16

空調工事		冷媒配管設備		冷媒配管設備		
名 称	概 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
冷媒・被覆銅管	保温厚 20mm 6.35外径(1/4B)	37	m	1,910	70,670	M1-631382 3011M標 個別
冷媒・被覆銅管	保温厚 20mm 9.52外径(3/8B)	8	m	2,520	20,160	M1-631382 3011M標 個別
冷媒・被覆銅管	保温厚 20mm 12.70外径(1/2B)	37	m	3,130	115,810	M1-631382 3011M標 個別
冷媒・被覆銅管	保温厚 20mm 15.88外径(5/8B)	8	m	3,990	31,920	M1-631382 3011M標 個別
冷媒管 保温	ガラスワール 屋外露出、浴室 ガラ-亜鉛鉄板 125A	12	m	9,110	109,320	代価表 0013
EERケーブル	2.0mm- 2C	45	m	420	18,900	E1-000003 3011E1標 個別
CEE-Sケーブル	2.0mm2- 2C	45	m	630	28,350	E1-000010 3011E1標 個別
(コメント)						
スリーブ費		1	式		21,470	別紙 00-0008
計					416,600	

機械設備工事 細目別内訳

17

機械設備工事 細目別内訳

18

機械設備工事 細目別内訳

19

機械設備工事 細目別内訳

20

共通仮設費（積上分） 明細

21

現場管理費（積上分） 明細

22

名 称	摘 要	数 量	単 位	單 価	金 額	備 考
現場管理費(積上 分)		1			1,334,539	(見積り・刊行物等)
計			式		1,334,539	

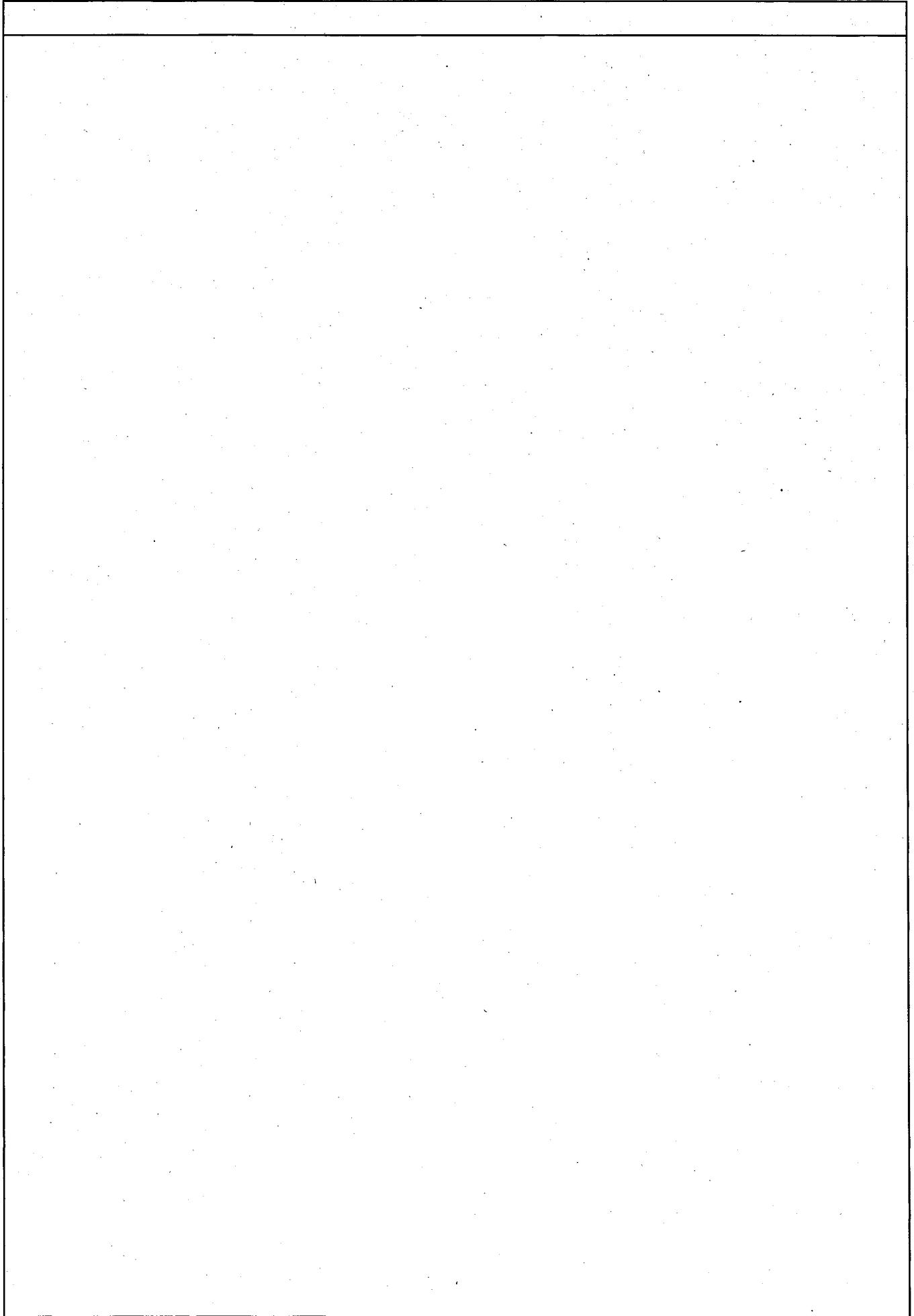
一般管理費等（積上分） 明細

23

上下水引込工事費 明細

24

工事名称　名古屋城木造天守閣実物大階段模型及び
展示施設棟建設工事（電気）
工事場所　名古屋市中区三の丸一丁目 7 番 2



工事費内訳

1

名 称	数 量	単位	金 額	備 考
直接工事費				CM コメント
電気設備工事	1	式	8,156,630	CK 直接工事費
計			8,156,630	CKK 直接工事費計
共通費				CM コメント
共通仮設費	1	式	358,891	KK 共通仮設費
現場管理費	1	式	2,002,850	KG 現場管理費
一般管理費等	1	式	1,651,629	KI 一般管理費等
計			4,013,370	KS 共通費計
				CM コメント
工事価格	1	式	12,170,000	KKK 工事価格
消費税等相当額	1	式	973,600	消費税率 8 %
工事費	1	式	13,143,600	KH 工事費

電気設備工事 種目別内訳

2

電氣設備工事 科目別内訳

3

電気設備工事 中科目別内訳

4

電気工事					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
配管工事		1	式	1,342,500	WP
計				1,342,500	
配線工事		1	式	1,226,950	WP
計				1,226,950	
照明器具工事		1	式	1,082,180	WP
計				1,082,180	
分電盤工事		1	式	4,428,600	WP
計				4,428,600	
火災報知設備工事		1	式	76,400	WP
計				76,400	

電氣設備工事 細目別内訳

5

電気工事		配管工事				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
薄鋼電線管	(25)	27	m	1,290	34,830	E1-431112 3011E1標 個別
薄鋼電線管	(51)	6	m	2,430	14,580	E1-431112 3011E1標 個別
ねじなし電線管	E(63)	13	m	2,910	37,830	E1-431113 3011E1標 個別
PF管	(16)	4	m	560	2,240	E1-431133 3011E1標 個別
PF管	(22)	326	m	740	241,240	E1-431133 3011E1標 個別
PF管	(28)	6	m	920	5,520	E1-431133 3011E1標 個別
FEP管	(30)	102	m	900	91,800	E1-431151 3011E1標 個別
FEP管 (取外し・再取付)	(30)	40	m	920	36,800	E4-431151 3011E4再 個別
FEP管	(100)	35	m	2,210	77,350	E1-431151 3011E1標 個別
二種金属製 可とう電線管 (電動機等接続材)	(30) ピニル被覆有	5	か所	1,670	8,350	E1-431117 3011E1標 個別
VE電線管	(16)	26	m	760	19,760	E1-431131 3011E1標 個別
樹脂製 ワットレットボックス	中形 44	68	個	1,730	117,640	E1-431371 3011E1標 個別
アーモンボックス SS形	300×300×300	5	個	13,700	68,500	E1-431211 3011E1標 個別
アーモンボックス SS形 防水(SUS)	300×300×300	3	個	30,700	92,100	E1-431223 3011E1標 個別
ツートホール	H1-6 T-6 セパレータ付	1	組	164,600	164,600	代価表 0001

電氣設備工事 細目別内訳

6

電気設備工事 細目別内訳

7

配線工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考
IE電線	2.0mm	15	m	250	3,750	E1-000001 3011E1標 個別
IE電線	8mm2	81	m	390	31,590	E1-000001 3011E1標 個別
IE電線	14mm2	22	m	540	11,880	E1-000001 3011E1標 個別
600V CETケーブル	38mm2	34	m	2,810	95,540	E1-000006 3011E1標 個別
600V CEケーブル	8mm2- 3C	15	m	1,070	16,050	E1-000005 3011E1標 個別
600V CEケーブル	3.5mm2- 4C	35	m	840	29,400	E1-000005 3011E1標 個別
EEFケーブル	1.6mm- 2C	30	m	330	9,900	E1-000003 3011E1標 個別
EEFケーブル	2.0mm- 2C	275	m	420	115,500	E1-000003 3011E1標 個別
EEFケーブル	2.0mm- 3C	776	m	550	426,800	E1-000003 3011E1標 個別
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C	25	m	390	9,750	E1-000023 3011E1標 個別
EM-AEケーブル	1.2 mm- 3C	62	m	460	28,520	E1-000023 3011E1標 個別
EM-HPケーブル	0.9 mm- 4C	30	m	460	13,800	E1-000106 3011E1標 個別
TIEFケーブル	0.65mm-2C	16	m	300	4,800	E1-000015 3011E1標 個別
外灯電源切回し		1	式		40,320	別紙 00-0005
ライティングタクト		1	式		83,580	別紙 00-0004

電気設備工事 細目別内訳

8

配線工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	单 価	金 額	備 考
自動点滅器(100V)	3A 露出 100V 端子式	1	個	5,300	5,300	E1-531117 3011E1標 個別
点滅器 (樹脂プレート付)	1P15A×1	6	個	1,600	9,600	E1-531111 3011E1標 個別
点滅器 (樹脂プレート付)	1P15A×1, PLSW×1	6	個	3,020	18,120	E1-531111 3011E1標 個別
コンセント (樹脂プレート付)	2P15A×2(接地極付)	23	個	1,620	37,260	E1-531131 3011E1標 個別
コンセント (樹脂プレート付)	2P15A×1(接地極、端子付)	4	個	1,710	6,840	E1-531131 3011E1標 個別
電話コンセント	埋込 4芯 キャンセラージャック	1	個	1,710	1,710	E1-541153 3011E1標 個別
電話機	電子ボタン式	1	台	21,000	21,000	E1-541131 3011E1標 個別
熱線セイバー付 自動スイッチ	親機 (8A負荷対応)	2	個	11,700	23,400	E1-531171 3011E1標 個別
熱線セイバー操作ユニット1回路用 (樹脂プレート付)		2	個	3,740	7,480	E1-531172 3011E1標 個別
便所呼出 表示装置	3回線(露出)	1	面	109,400	109,400	E1-544155 3011E1標 個別
便所呼出 表示灯	プラー付	2	個	15,700	31,400	E1-544153 3011E1標 個別
便所呼出 復帰押ボタン		2	個	3,030	6,060	E1-544152 3011E1標 個別
便所呼出押しごと点字シール取付含む (フルスイッチ付)		4	個	7,050	28,200	E1-544151 3011E1標 個別
計					1,226,950	

電気設備工事 細目別内訳

9

電気工事 照明器具工事						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
LED 照明器具 (国土交通省仕様)	直付ベースラバ(LSS1) 6800LM -LN(一般形)	2	個	18,600	37,200	E1-532459 3011E1標 個別
LED 照明器具 (国土交通省仕様)	直付ベースラバ(LSS1) 4900LM -LN(一般形)	2	個	16,600	33,200	E1-532459 3011E1標 個別
LED 照明器具 (国土交通省仕様)	直付ベースラバ(LSS1) 3150LM -LN(一般形)	1	個	13,900	13,900	E1-532459 3011E1標 個別
LED 照明器具	B 非調光	8	台	19,500	156,000	代価表 0007
LED 照明器具	C 調光	5	台	22,300	111,500	代価表 0008
LED 照明器具	D ミラーイト	3	台	14,700	44,100	代価表 0009
LED 照明器具	E ダクターライト	10	台	8,790	87,900	代価表 0010
LED 照明器具	F スポットライト 調光	7	台	27,100	189,700	代価表 0011
LED 照明器具	G プロテクト 防湿防雨	2	台	12,500	25,000	代価表 0012
非常用LED照明器具(電池内蔵)	埋込天井灯 KI-LRS11 -1	2	個	22,900	45,800	E1-532320 3011E1標 個別
非常用LED照明器具(電池内蔵)	埋込天井灯 KI-LRS11 -2	2	個	23,900	47,800	E1-532320 3011E1標 個別
非常用LED照明器具(電池内蔵)	直付天井灯 KI-LSS11 -1	1	個	17,500	17,500	E1-532320 3011E1標 個別
非常用LED照明器具(電池内蔵)	直付天井灯 KI-LSS11 -2	2	個	20,900	41,800	E1-532320 3011E1標 個別
非常用LED照明器具(電池内蔵)	直付天井灯 KI-LSS14MP -3	1	個	41,000	41,000	E1-532320 3011E1標 個別
LED 照明器具	H1 非常照明・誘導灯兼用	1	台	67,300	67,300	代価表 0014

電気設備工事 細目別内訳

10

電氣設備工事 細目別内訳

1-1

電気設備工事 細目別内訳

12

共通仮設費(積上) 明細

13

現場管理費(積上) 明細

14

一般管理費等(積上) 明細

15

名古屋城天守閣整備事業にかかる技術提案・交渉方式（設計交渉・施工タイプ）による
公募型プロポーザル実施に伴う意見聴取会【第8回】

価 格 交 渉 の 内 容

(1) 項目

名古屋城木造天守閣実物大階段模型及び展示施設棟建設工事

(2) 交渉過程

11月9日 図面・当初見積書の受領

12月21日 価格交渉協議（第1回）

受領した図面・当初見積書に基づき、以下について、確認した。

(建築)

コンクリート強度の補正值を特記 1.1.2 により補正值 3N とする事。

ベビーシートが不足。

会所枠とバリカーの数量が図面と不整合となっている。

(電気設備)

I T V を取止める。

外灯の南北配管配線一時撤去・復旧を追加。工事中も夜間点灯すること。

WC呼出ボタンひも付きに点字を追加。

非常警報 1台を 2台に修正。

(機械設備)

埋設配管コンクリート根巻を取止める。

レジスター壁面立ち上げダクトの数量不足。

屋内給水の配管ルートを変更（埋設を屋内隠蔽へ変更）。

冷媒配管のラッキングは、光を反射しないカラー亜鉛鉄板のクリーム色。

12月27日 価格交渉協議（第2回）

前回の協議事項を踏まえた見積書を受領。

工事費について、提出された見積書の妥当性が確認でき、双方で合意した。

1月18日 第8回 意見聴取会

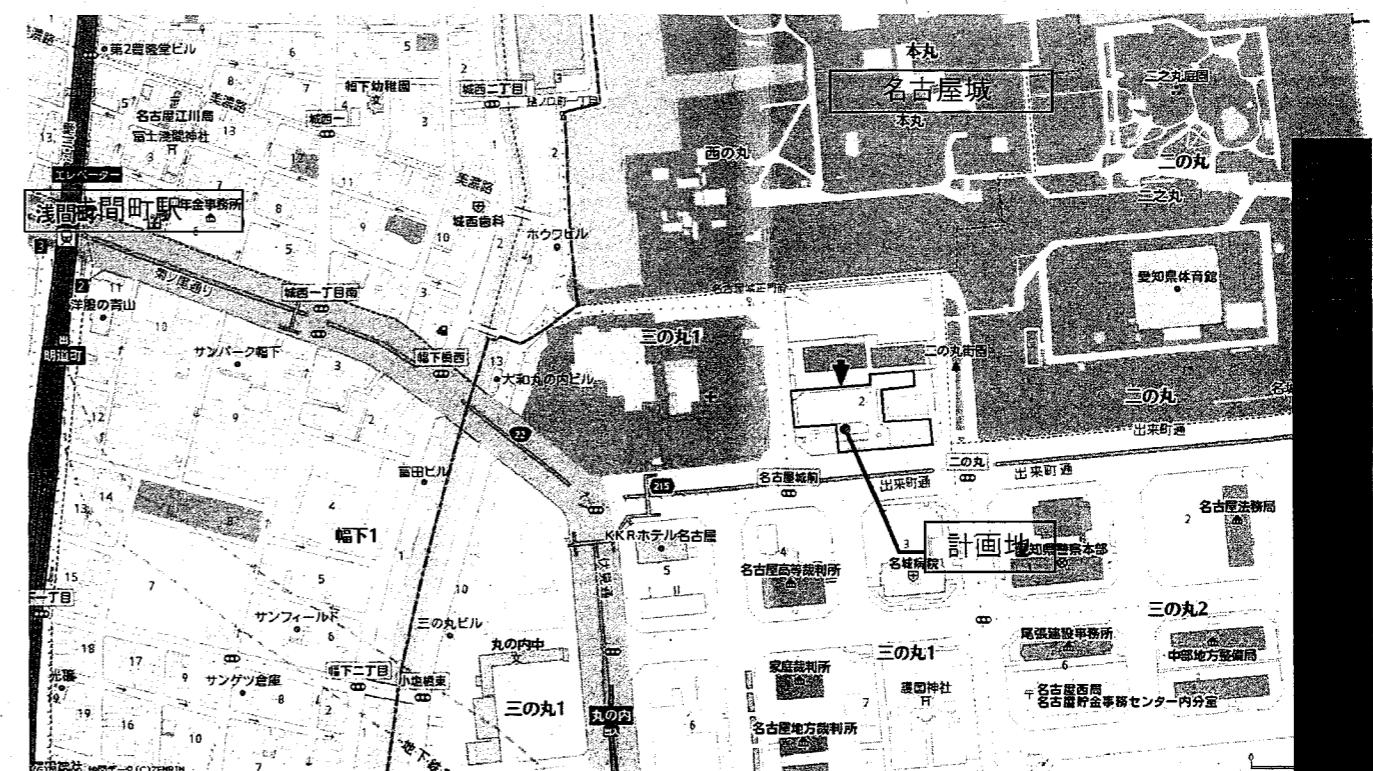
資料 6

発行者 名古屋市歴史文化部 名古屋城企画室	監事(注第二十条に基づく監査官の表示) 【改修部に覆わる部分】 【改修部に覆わる部分】	製竹中工務店	登録NO 平成30年9月26日 3180164	名古屋城木造天守閣実物大階段模型及び展示施設棟建設工事	監修 NO 未開拓人は法は写形を現す 1mm)半寸どす。
				図面リスト	

● 床面積

階	申請部分(m ²)	申請以外の部分(m ²)	合計(m ²)	階高(mm)	天井高(mm)	主用途	備考
2	45.96	0.00	45.96	2,855	2,577	展示場	
1	163.04	0.00	163.04	3,945	3,000	展示場	
合計	209.00	0.00	209.00				

● 附近見取図



● 容積不算入面積 (m²)

	不 算 入 の 限 度	申 請 部 分	申 請 以 外 の 部 分	合 計
地階の住宅の部分	左記用途に供する部分の床面積 (m ²) の合計の1/3			
エレベーターの昇降路の部分				
共同住宅の共用の廊下等の部分				
自動車庫等の部分	建築物の各階の床面積の合計の1/5			
備蓄倉庫の設置部分	建築物の各階の床面積の合計の1/50			
蓄電池の設置部分	建築物の各階の床面積の合計の1/50			
自家発電機設備の設置部分	建築物の各階の床面積の合計の1/100			
貯水槽の設置部分	建築物の各階の床面積の合計の1/100			
容積不算入面積の合計 ②				

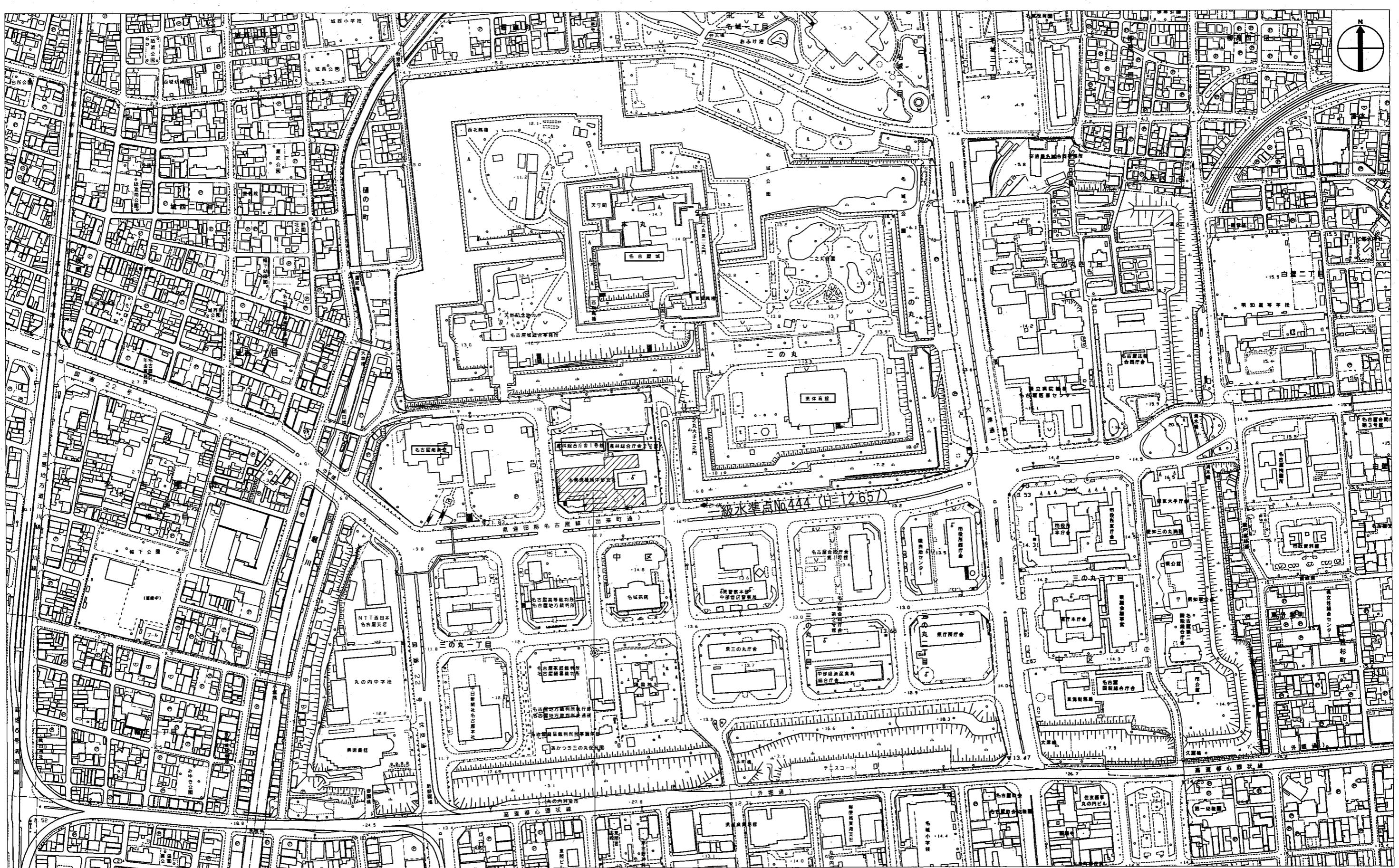
● その他の面積 (m²)

部位 (換算率)	*印の実面積とは、法定床面積以外の面積を示す。								合 計
	バルコニー	ピロティ	屋外階段	開放廊下	ドライエリア	受水槽置場			
*実面積 ③							総面積 (①+Σ③)		
個別換算面積④							総面積 (①+Σ④)		

名古屋市歴史文化文庫 名古屋城会員登録	提出者(第二十条に基づく登記者)	[提出者に同じと認められ る場合は同じと認められ る旨を記入する部分]
		[提出者に記載する部分]

建 築 地	住居表示 地名・地番 愛知県名古屋市中区三の丸一丁目7番2	N
許容 容積率 の計算	許容容積率=	W _a : 法52条9項の政令による数値 W _r : 前面道路の幅員(m) L: 敷地から特定道路までの延長(m)

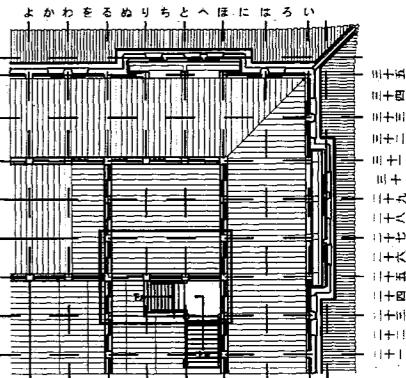
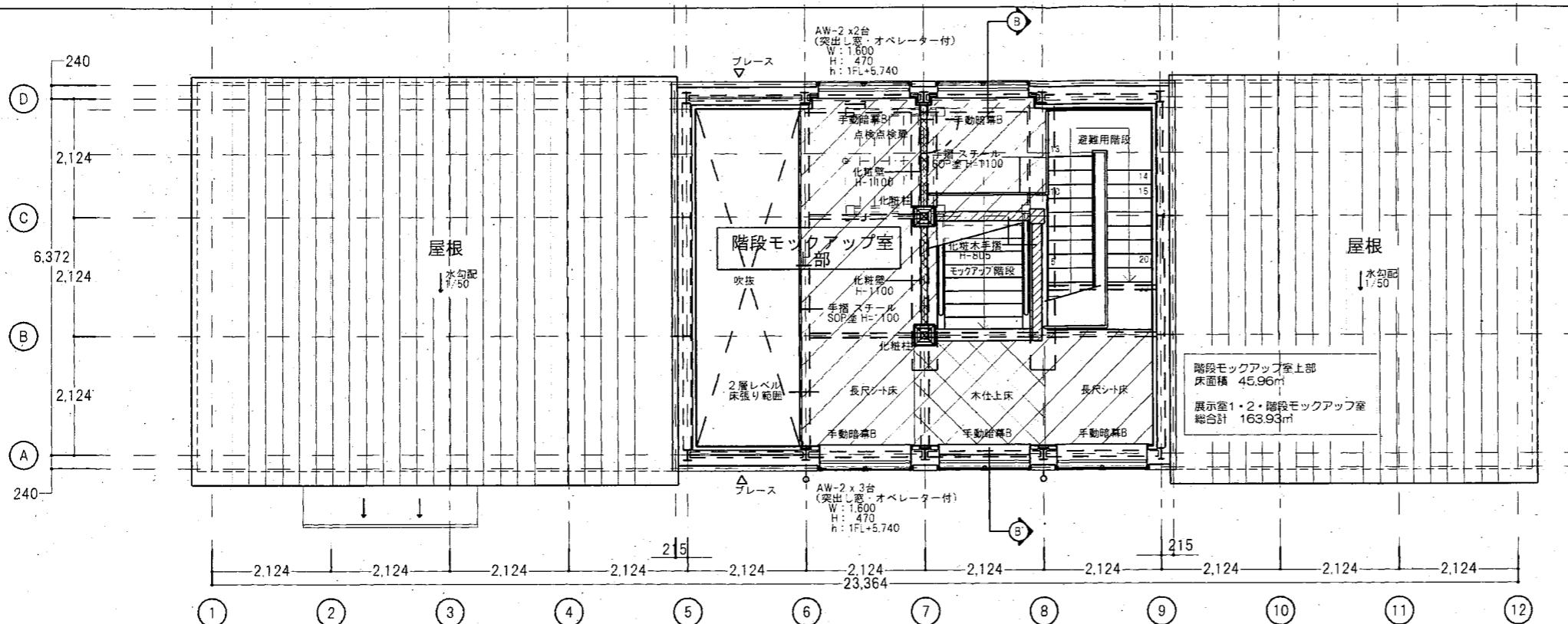
計 算	名古屋城木造天守閣実物大階段模型及び展示施設棟建設工事	工事概要書 2	0-0-2
提出者	年月日	工事番号	区画
吉竹中工務店	平成30年5月5日	3180164	0-0-2



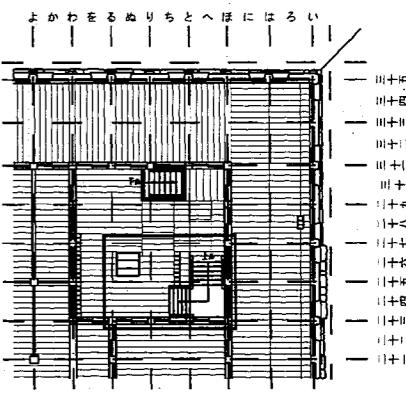
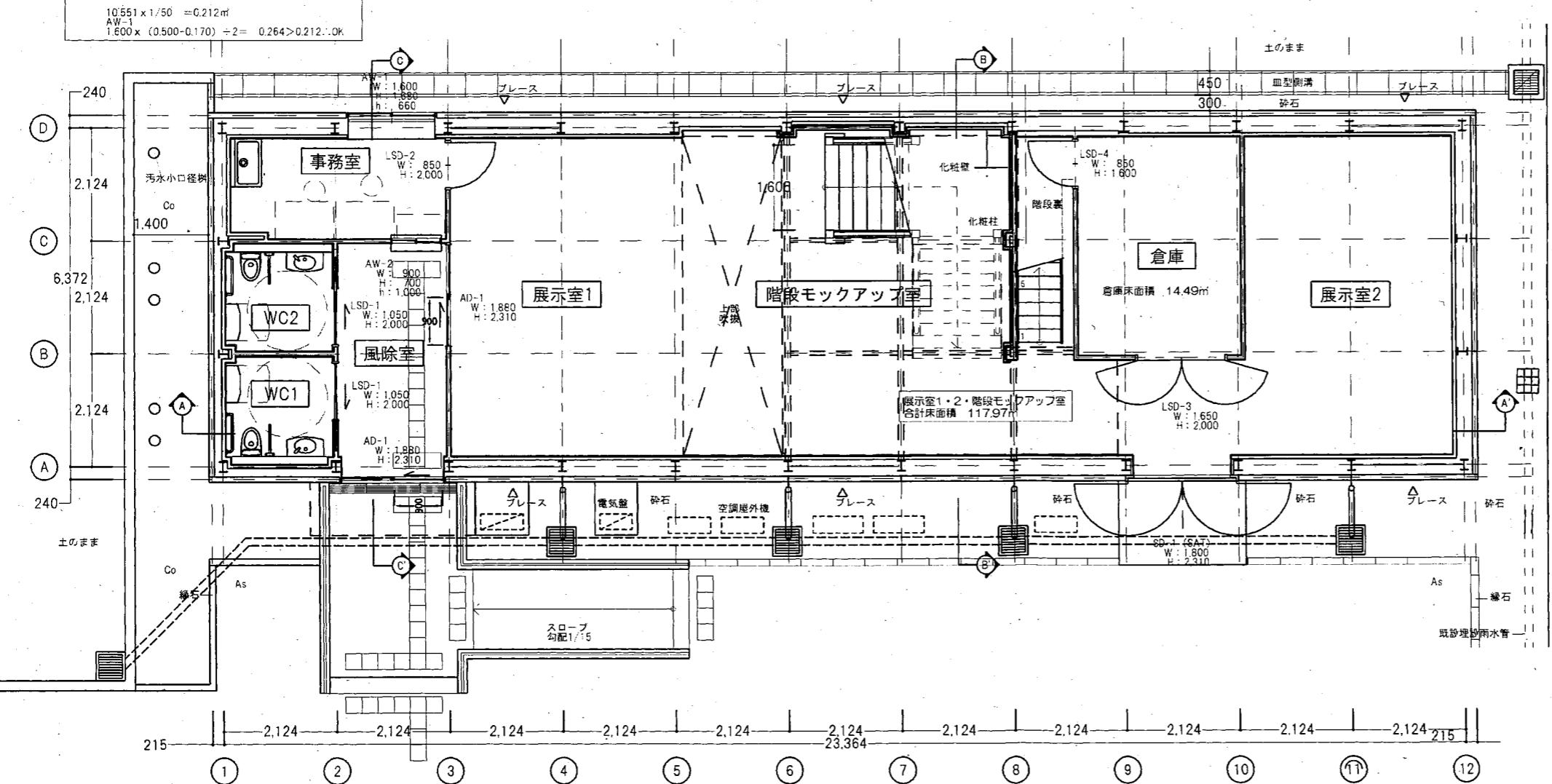
計画地:名古屋市中区三の丸一丁目7番2

0 50 100 200 300 400 500

地図名 名古屋市観光文化交換局 長崎県総合事務所	地番 [地図上に記載する部分] [地図上に記載する部分]	設計士注記 [地図上に記載する部分]	設計者 詠竹中工務店	設計年月 平成30年9月30日	名称 名古屋城木造天守閣実物大階段模型及び展示施設建設工事	監理 3180164	本規格入込は施工を了り mmを下す。	監理NO 付近見取図	4 1:2500 (A1) 1:5000 (A3)
--------------------------------	------------------------------------	-----------------------	---------------	--------------------	----------------------------------	---------------	-----------------------	---------------	------------------------------



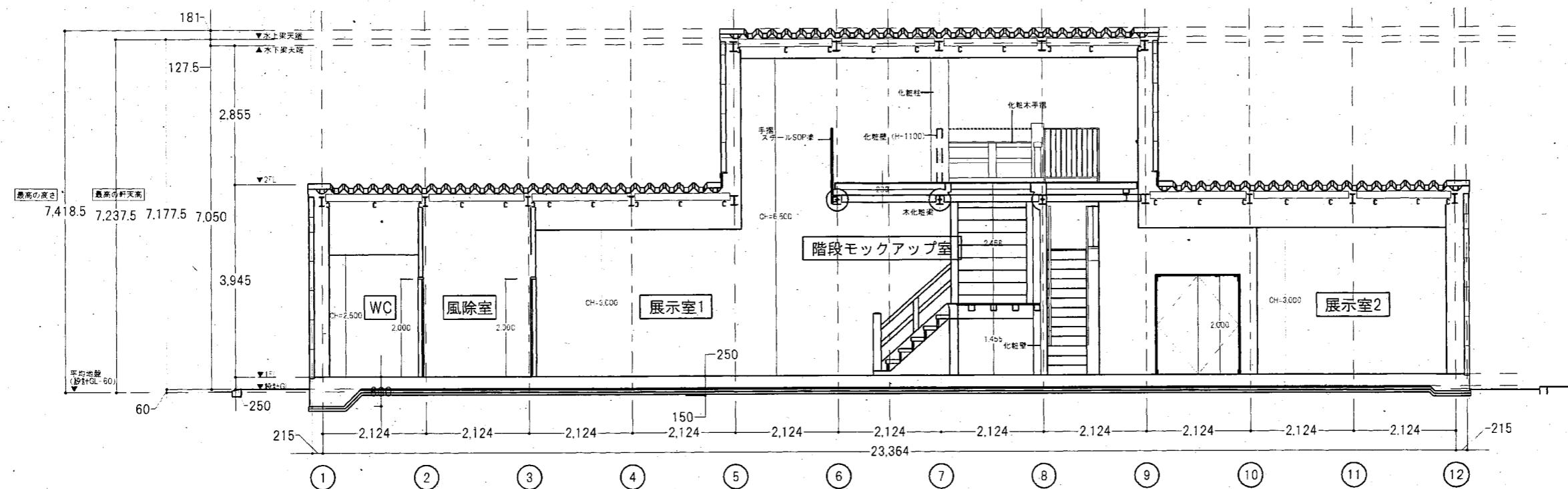
2階 表階段位置図



1階 表階段位置図

モックアップ室排煙計算	
163.93 x 1/50 = 3.279m ²	AW-1 (1.600-0.185) x 0.47 x 5台 = 3.325 > 3.279 : OK

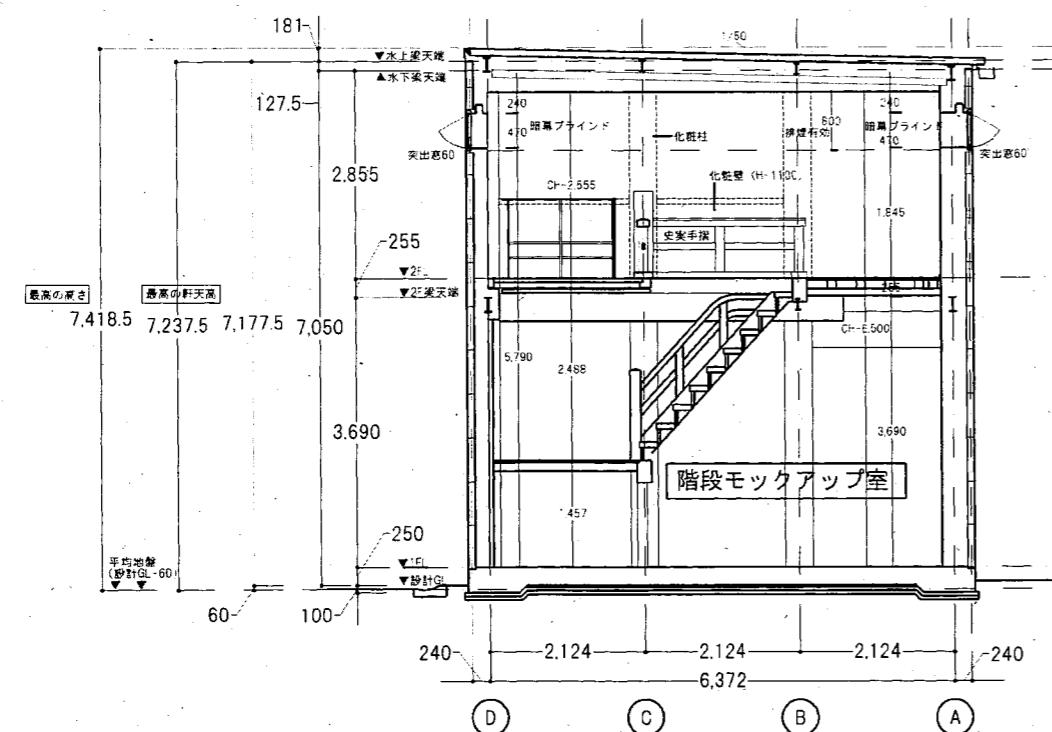
有窓無窓判定計算	
2階 45.48 x 1/30 = 1.516 m ² 基準内対象開口無し 有窓	
1階 163.93 x 1/30 = 5.465 m ²	
SD-1 AD-1 AW-1 1.800 x 2.310 + 0.800 x 1.250 + 0.750 x 1.670 = 6.4105 > 5.465 有窓	



A-A'断面図

A-A'断面図

B-B'断面図



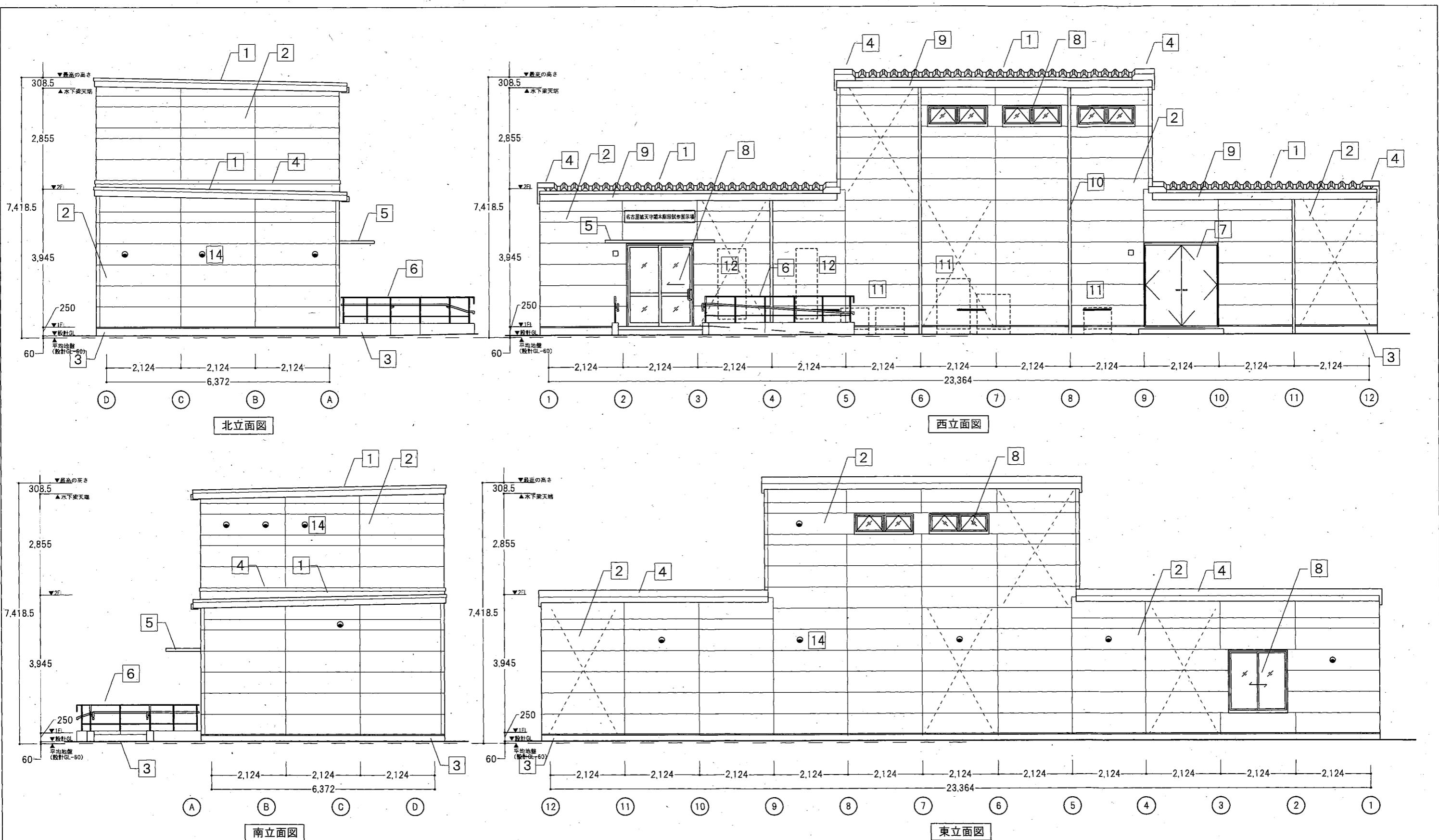
B-B'断面図

This architectural floor plan illustrates the layout of the second floor (2F) of a building. The plan includes the following key features and dimensions:

- Rooms and Labels:**
 - 事務室 (Office) located on the left side.
 - 自然排煙 (Natural Ventilation) indicated by a vertical pipe.
 - 受付 (Reception) area between the office and the entrance.
 - 風除室 (Wind Protection Room) located on the right side.
 - ぶどう棚 (Grape Shelves) located above the entrance.
 - アルミ窓 (Aluminum Window) on the right side.
- Dimensions:**
 - Total width: 6,372 mm (6.372).
 - Bay widths: 2,124 mm (2.124), 2,124 mm (2.124), and 2,124 mm (2.124).
 - Bay depths: 250 mm (250), 100 mm (100), 660 mm (660), 1,000 mm (1,000), 700 mm (700), 500 mm (500), and 170 mm (170).
 - Overall height levels: 2,855 mm, 7,050 mm, and 3,945 mm.
 - Ground level markers: ▼水下排水溝 (Underwater drainage trench), ▼2F屋外 (2F exterior), ▼2F屋内 (2F interior), ▼1F (1F), and ▼棟柱 (Column base).
- Structural and Other Details:**
 - A vertical pipe labeled "1/50" is shown on the right side.
 - Four circular labels at the bottom (D, C, B, A) likely indicate specific points of interest or sections.

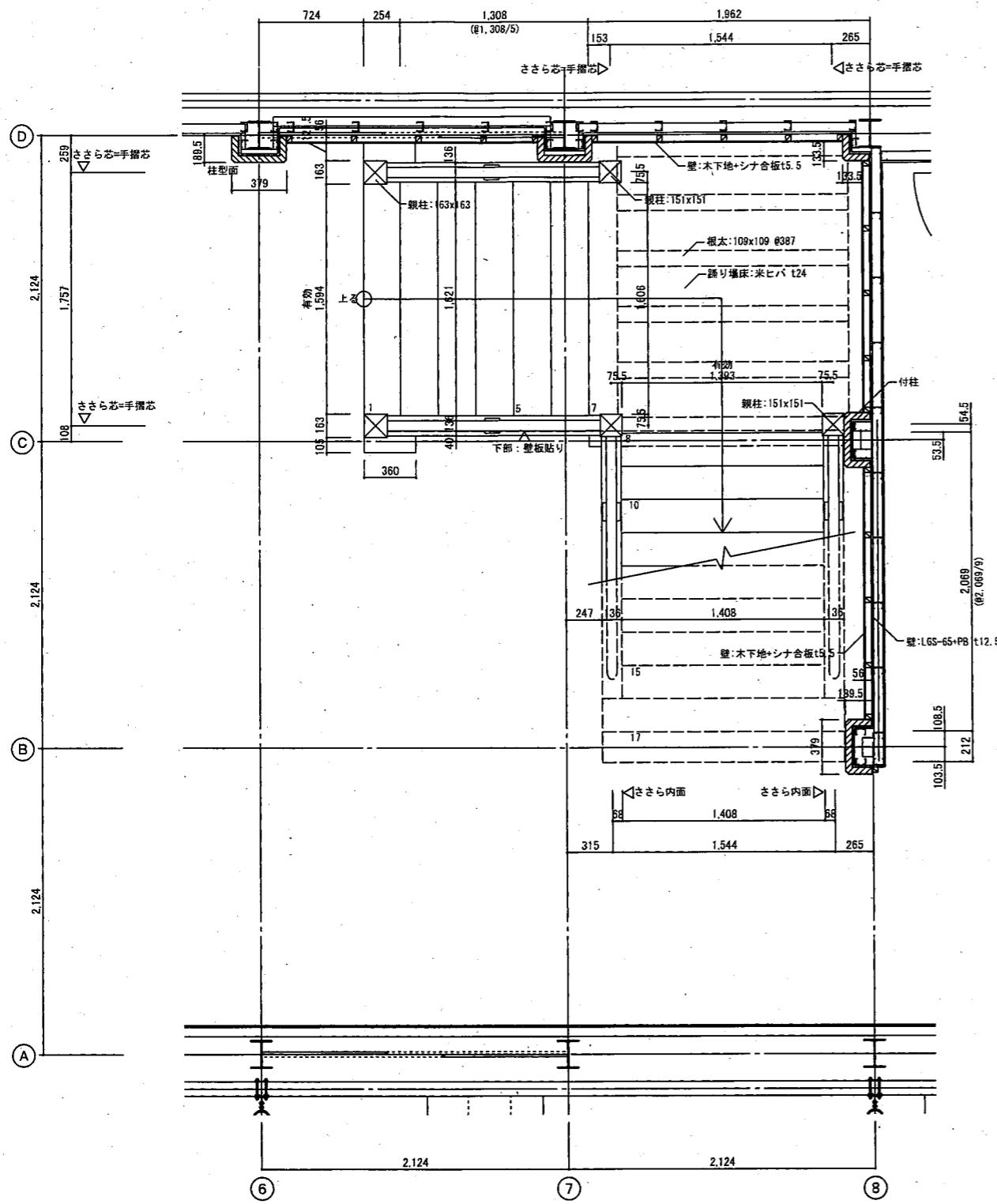
C-C'断面図

C-C'断面図

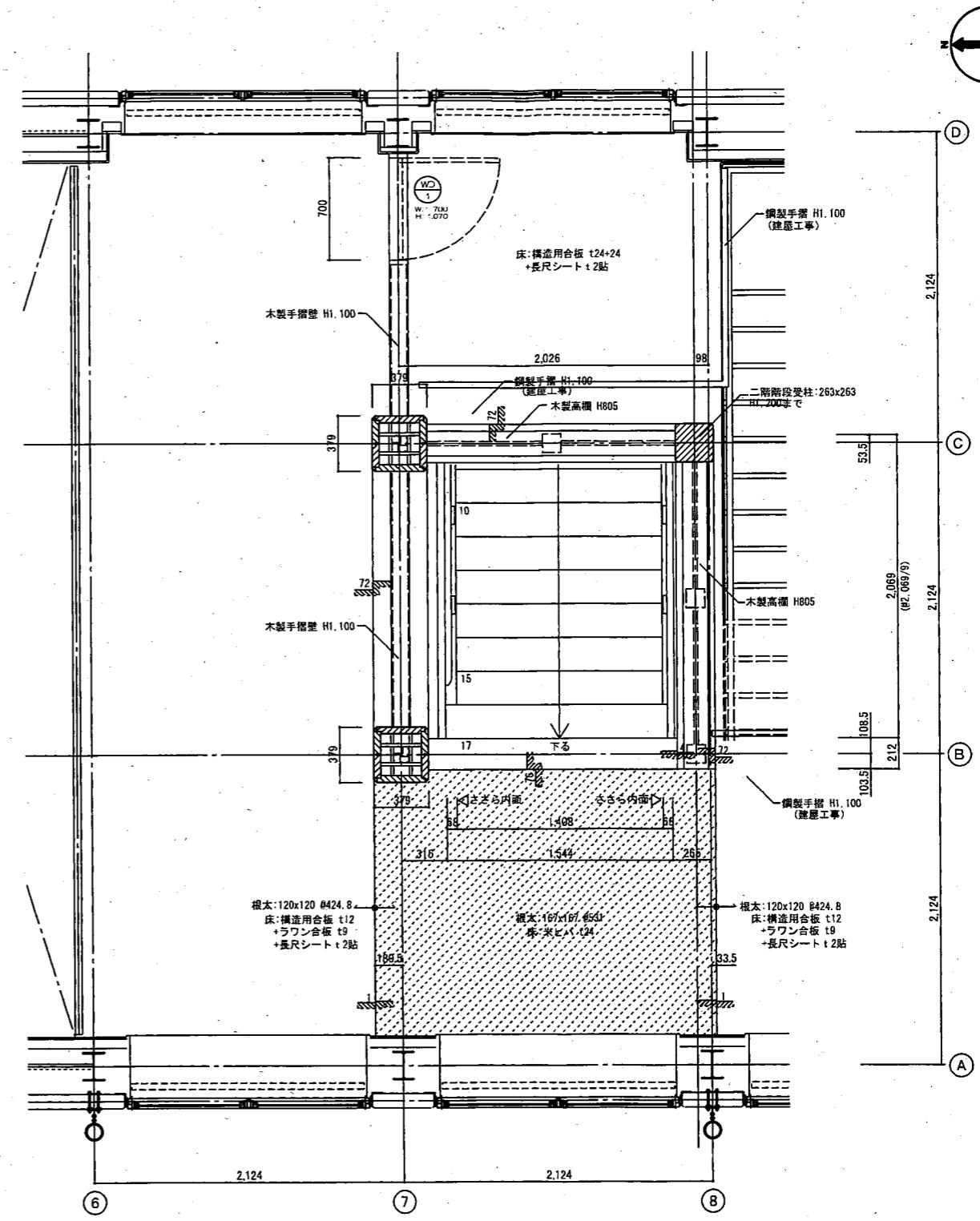
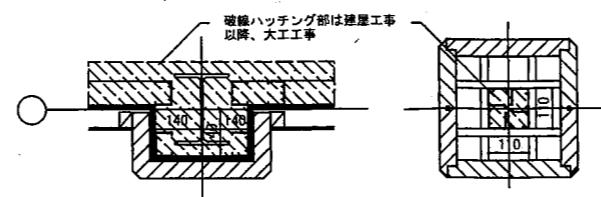


1	着色ガルバリウム鋼板製丸馳折版 山高90 色:グレー	3	コンクリート打ち放しのまま	5	アルミ庇 色:アルミアルマイト	7	スチール扉 塗装 色:白色	9	カラー塩ビ軒樋 色:白色	11	空調屋外機	13	空調ウエザーカバー
2	ALC t 100下地 アクリルゴム系外壁化粧防水材吹付 色:アイボリー	4	着色ガルバリウム鋼板製水切カバー 色:明るいグレー	6	スチール手摺 塗装 色:白色	8	ガラス入りアルミ窓 色:アルミアルマイト	10	カラー塩ビ堅樋 色:白色	12	電気盤		

名古屋市文化財保護条例 名古屋城天守閣を保護するための 施設等の設置に係る規則	第 4 条 第二十条に基づく監修者の監査 （監修者に因る部分） （特許登録に係る部分）	鶴竹中工務店	監修 平成30年9月30日	名古屋城天守閣実物大階段模型及び展示施設棟建設工事	監修 NO 31-BD-64	本規則は監修したる限り 10年間有効とする。	監修 NO 9
				立面図			1:50 (A1) 1:100 (A3)

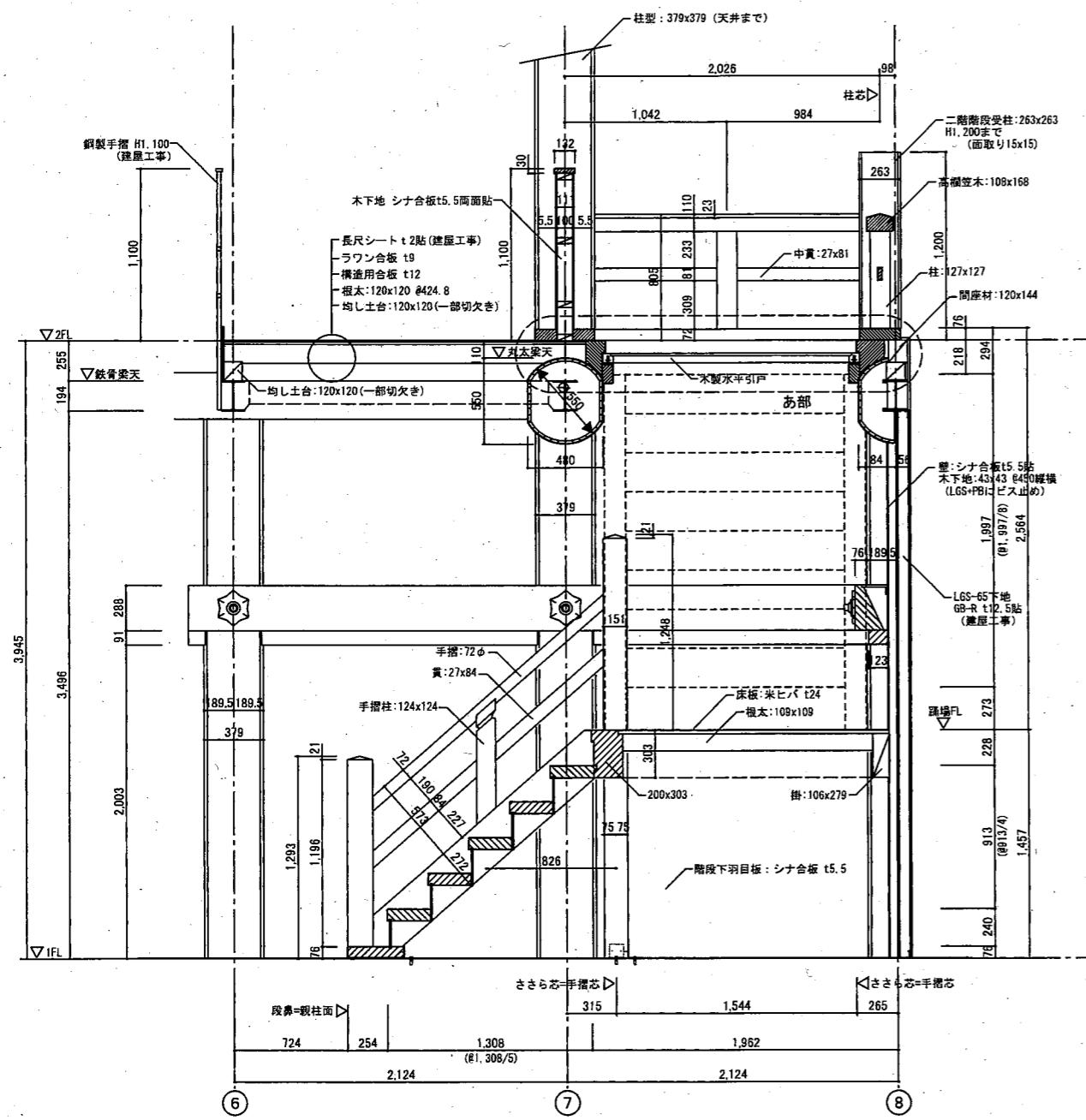


1階 平面詳細図

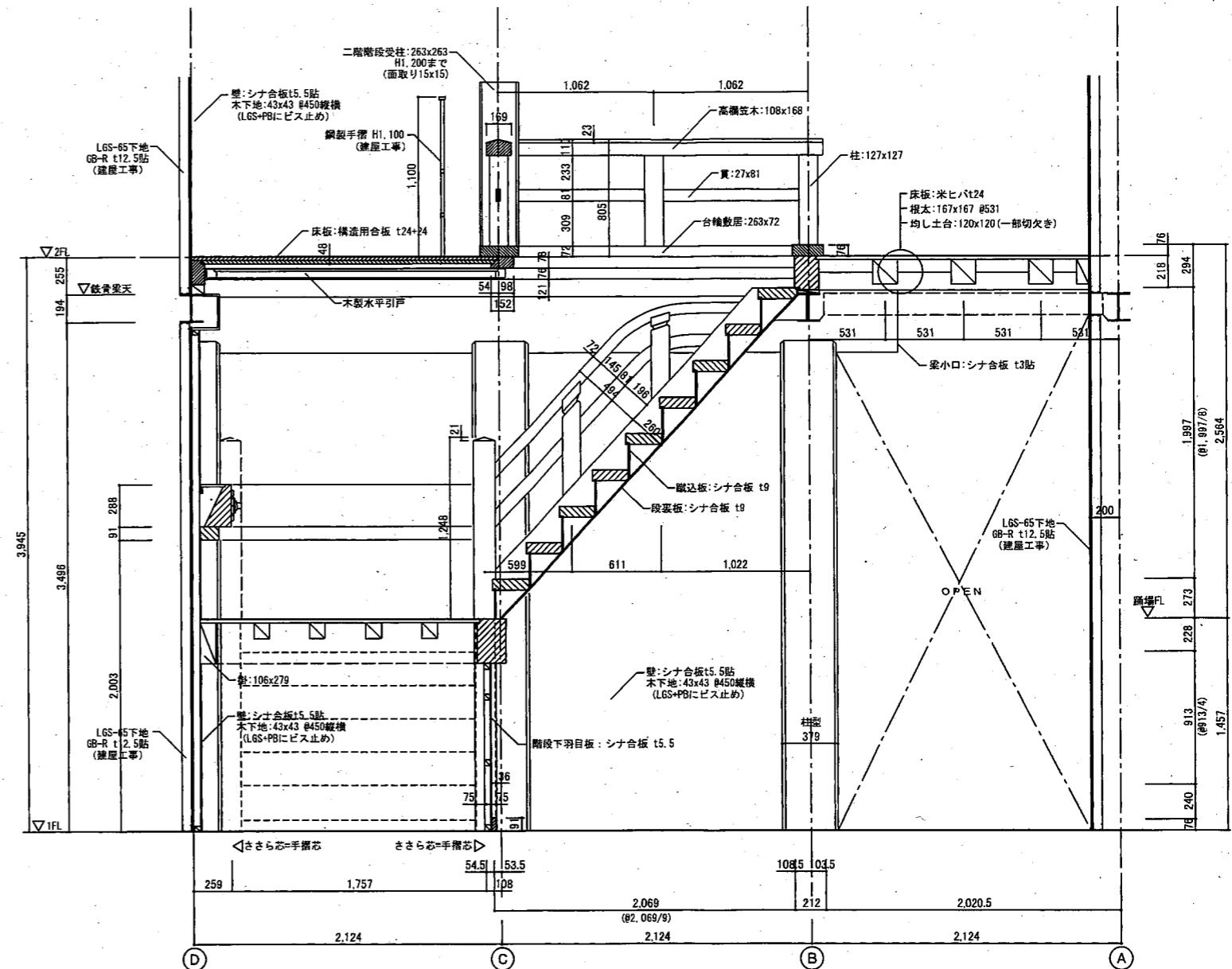


2階 平面詳細図

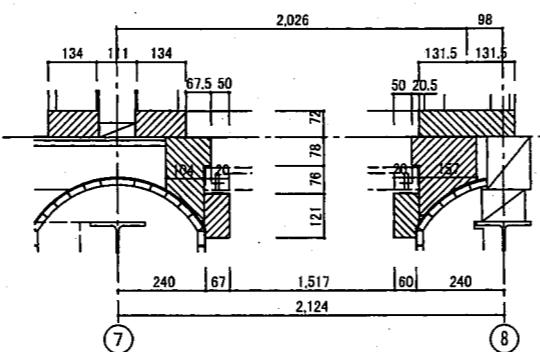
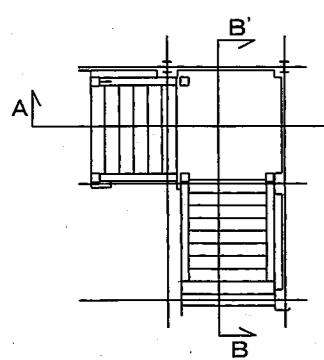
木材仕様	
階段 高欄	米ヒバ
手摺	米ヒバ
側板	米ヒバ
段板	米ヒバ
基礎板	米ヒバ
蹴込板	シナ合板 t9
階段裏板	シナ合板 t9
階段下羽目板	シナ合板 t5.5
壁 羽目板	シナ合板 t5.5
床 根太	桧 一等
大引き	桧 一等
床表層板	ラワン合板 t9
床板下地	構造用合板 t15.24
木製水平引戸	米ヒバ 上小節
長押	米ヒバ 上小節



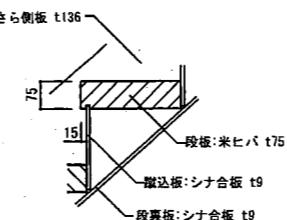
A ~ A' 断面詳細図



B ~ B' 断面詳細図

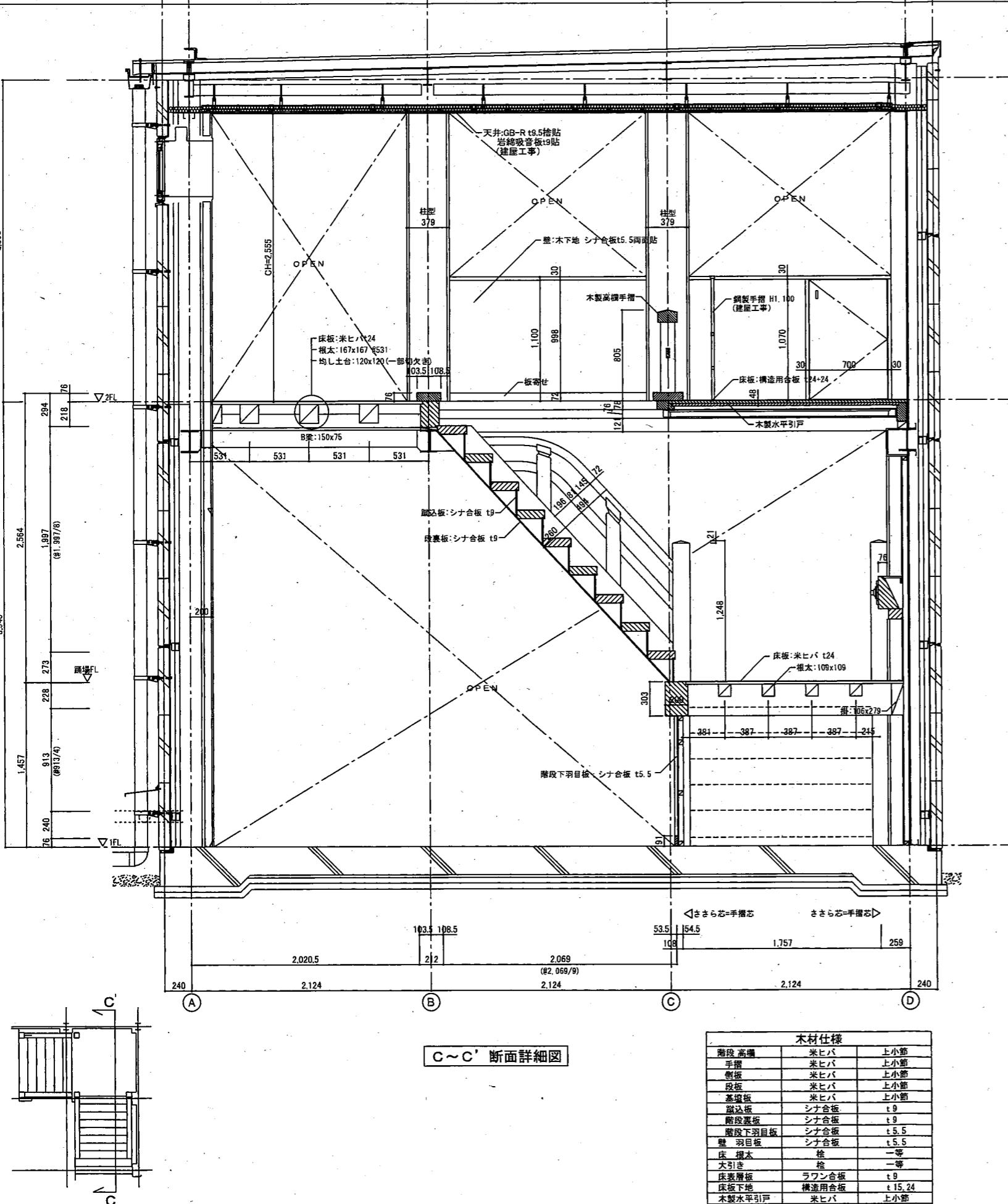


部 詳細図



段部 詳細図

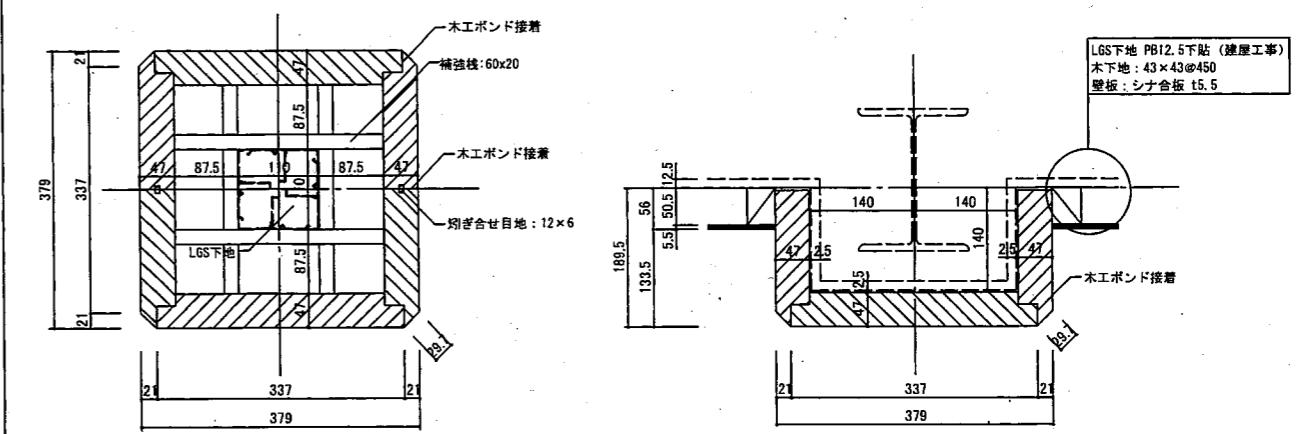
木材仕様		
階段 高機	米ヒバ	上小節
手摺	米ヒバ	上小節
側板	米ヒバ	上小節
段板	米ヒバ	上小節
基壇板	米ヒバ	上小節
蹴込板	シナ合板	t9
階段裏板	シナ合板	t9
階段下羽目板	シナ合板	t5.5
壁	シナ合板	t5.5
床	木	一等
大引き	栓	一等
床表層板	ラワン合板	t9
床板下地	構造用合板	t15.24
木製水平引戸	米ヒバ	上小節
長押	米ヒバ	上小節



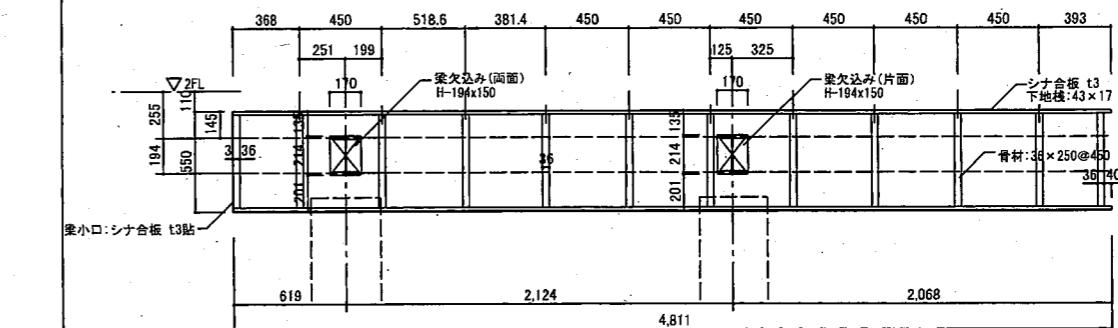
C ~ C' 断面詳細図

木材仕様		
階段 高欄	米ヒバ	上小節
手摺	米ヒバ	上小節
側板	米ヒバ	上小節
段板	米ヒバ	上小節
基礎板	米ヒバ	上小節
壁込版	シナ合板	t8
階段裏板	シナ合板	t9
階段下羽目板	シナ合板	t5.5
壁 羽目板	シナ合板	t5.5
床 横太	桧	一等
大引き	桧	一等
床表層板	ラワン合板	t9
床板下地	構造用合板	t15, 24
木製水平引戸	米ヒバ	上小節
長押	米ヒバ	上小節

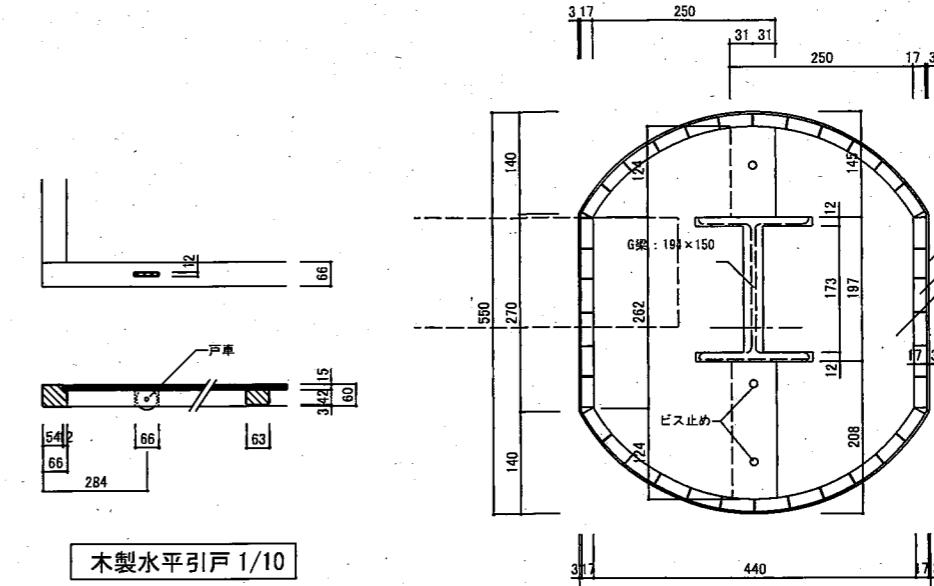
包柱詳細 1/5



丸太梁詳細 (2) 1/20



丸太梁詳細 1/5



木製水平引戸 1/10